

仙南地域の概要

令和7年度



みやぎ蔵王三十六景 「蔵王不動滝秋景」(蔵王町)

大河原地方行政連絡調整会議

目 次

番号	項 目	ページ
01	仙 南 地 域 の 概 要	1
02	管 内 市 町 の 概 要	3
03	人 口	8
04	福 祉	9
05	保 健 環 境	10
06	商 業	12
07	工 業	13
08	労 働	14
09	観 光	15
10	農 業	16
11	畜 産	17
12	林 業	18
13	農 村 整 備	19
14	県 税	20
15	土 木	22
16	広 域 水 道	23
17	教 育	26
18	文 化	28
19	治 安 情 勢	30
20	県 の 行 政 機 関	33

※ 表紙:みやぎ蔵王三十六景「蔵王不動滝秋景」(蔵王町)

大河原地方振興事務所では、仙南地域共有の財産である「蔵王」を活用して地域振興を進めるため、仙南2市7町の各地から「みやぎ蔵王三十六景」を選定し、シンボルマークを定めるとともに、みやぎ蔵王三十六景をテーマにした各種事業を展開しています。

01 仙南地域の概要

仙南地域は、県の南部に位置し、西は山形県、南は福島県に隣接しており、白石市、角田市、蔵王町、七ヶ宿町、大河原町、村田町、柴田町、川崎町、丸森町の2市7町で構成されている。

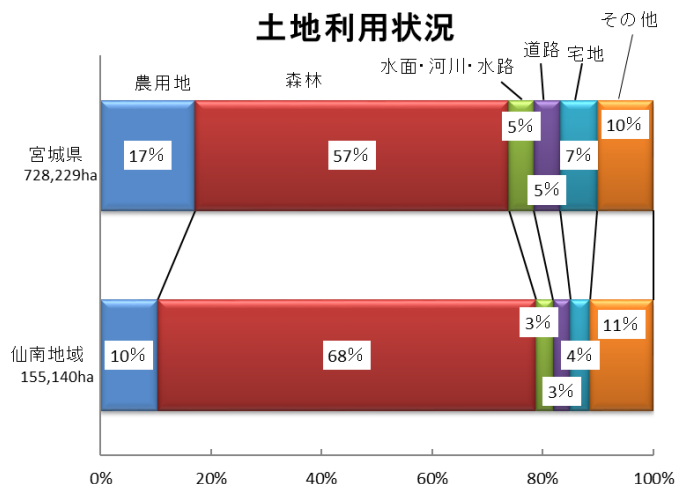
地域の西部は、蔵王連峰の裾野に広がる丘地帯であり、蔵王連峰は蔵王国定公園、丘陵地帯は蔵王高原県立自然公園に指定されている。東部は、阿武隈川・白石川が流れる平野部であり、白石川沿いの桜並木は仙南地域を代表する風景になっている。また、福島県と接する阿武隈川流域は、阿武隈溪谷県立自然公園に指定されている。北東部は、仙台都市圏に隣接し、住宅開発が進んでいる。

仙南地域の面積は、155,140haで、県土の21.3%を占めている。その土地利用状況を概観すると、総面積に占める森林の割合が68%となっており、県全体の57%を上回っている。

気候は、県内では比較的温暖であるが、地形により気温、降水量などにかかなりの差が見られる。冬期は蔵王おろしに象徴される西からの強風が吹く。

古くから街道や水運による交通の要衝となっており、東北新幹線・東北本線・阿武隈急行線の鉄道網や東北自動車道・山形自動車道の高速交通網が整備されている。

土地利用状況



(令和5年4月1日現在)

資料：『令和6年度 土地利用計画の現況と施策の概要』

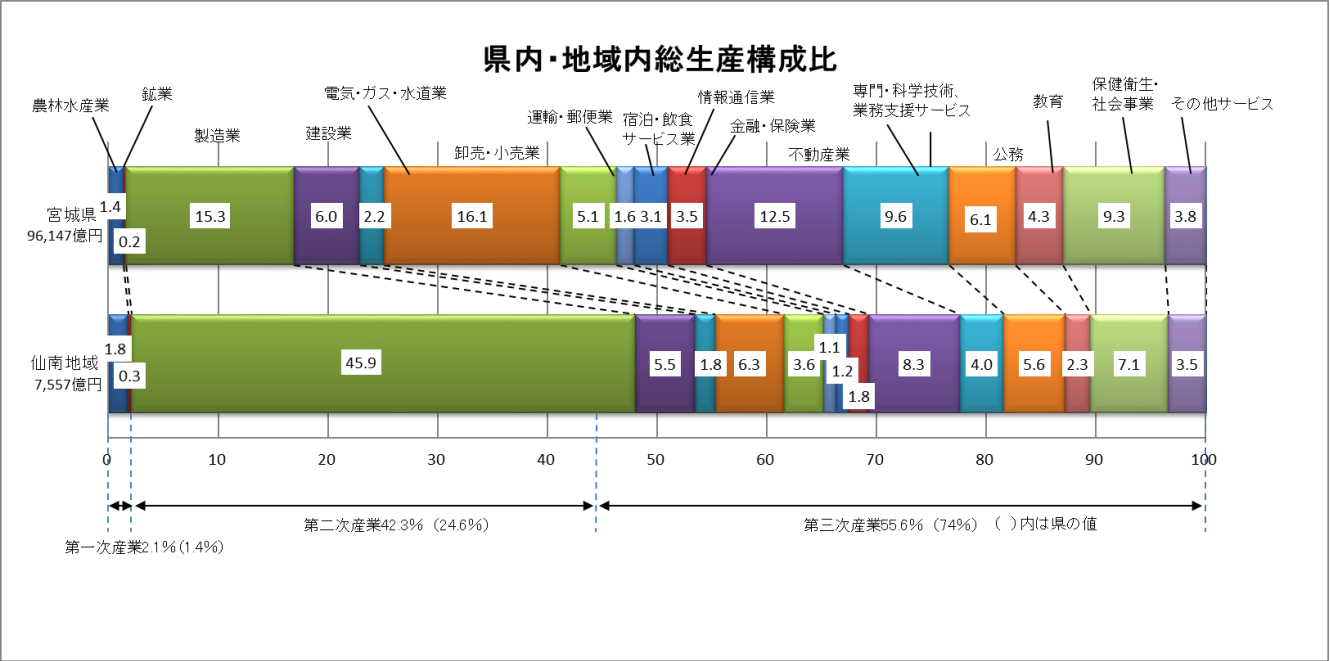
地域振興課

仙南地域の位置



このような地理的条件を活かし、地域内では多様な産業が展開されている。第一次産業では、稲作に偏らない果樹、畜産、特用林産物など多彩な農林畜産業が営まれている。第二次産業では、高速交通網を活用し、電子部品、輸送用機械、業務用機械などの製造業の集積が進んでいる。地域内総生産の構成比を見ると、仙南地域では製造業の占める割合が45.9%に達しており、県全体の15.3%を大きく上回っている。

第三次産業としては、豊かな自然環境を活かした観光関連産業が特筆される。大河原地方振興事務所では、これまでの温泉、スキー場といった観光資源に加え、蔵王の雄大な自然を有効かつ効果的に活用しながら、2市7町及び県が連携し、地域産業の振興を図るため、「みやぎ蔵王三十六景」をキーワードにしたさまざまな事業を進めている。



※ 加算・控除項目である、開発、帰属子等が含まれるため、数字の合計は 100%にならない。

資料：令和4年度宮城県市町村民経済計算 統計課

データで見る仙南地域のすがた（圏域間の比較）

順位	面積(k㎡)		人口(人)		1人当たり市町村民所得(千円)		製造品出荷額等(億円)		年間商品販売額(億円)		観光客入込数(千人)	
1	仙台	1,648	仙台	1,504,313	仙台	3,079	仙台	30,340	仙台	96,786	仙台	39,360
2	仙南	1,551	大崎	186,183	気仙沼	2,594	仙南	8,499	石巻	3,674	大崎	8,094
3	大崎	1,523	石巻	176,132	石巻	2,578	大崎	7,891	大崎	3,547	仙南	6,702
4	栗原	804	仙南	158,120	仙南	2,411	石巻	4,322	仙南	2,283	石巻	6,368
5	石巻	721	登米	71,919	大崎	2,400	栗原	1,323	気仙沼	1,536	気仙沼	3,242
6	登米	536	気仙沼	67,798	栗原	2,239	登米	1,279	登米	1,115	登米	2,807
7	気仙沼	495	栗原	60,518	登米	2,215	気仙沼	1,176	栗原	844	栗原	1,663
	宮城県	7,282	宮城県	2,224,983	宮城県	2,869	宮城県	54,829	宮城県	109,788	宮城県	68,236

(令和6年度土地利用の現況と推移) (R6.12 住民基本台帳人口) (令和4年度市町村民経済計算) (2023年経済構造実態調査 製造業事業所調査) (令和3年度 経済センサス活動調査) (令和5年観光統計概要)

02 管内市町の概要

	しろいし 白石市 「人づくり」・「地域力の向上」・「新しい価値の創造」 ～まちへの誇りと愛着～
市章の由来：丸輪の黒釣り鐘の中に白の字が入っています。黒釣り鐘は、白石城主片倉公の軍旗、外円は合併町村が丸く収まるよう、白は白石市を表現しています。(昭和 29 年 4 月、市制施行にあたり公募の中から選定し、同年 10 月制定)	所在地 〒989-0292 白石市大手町 1 番 1 号 T E L 0224-25-2111 F A X 0224-24-4861 H P https://www.city.shiroishi.miyagi.jp/ E-mail koho@city.shiroishi.miyagi.jp 市長 山田 裕一 副市長 村上 忠則、大庭 豪樹 面積 286.48km² 人口 30,569 人(R6. 12 末) 世帯 14,011 世帯(R6. 12 末) 沿革 S29 1 町 6 村が合併し市制施行 S32 小原村編入 基本構想 第六次白石市総合計画 期間 R3～R12 選挙 任期満了 首長 R10.11.13 議員 R9.7.30 議員定数 16 人
〔概要〕 宮城県南部に位置し、蔵王連峰と阿武隈山系に囲まれた白石盆地の中央に市街地が広がっている。市街地の骨格は、藩政時代に城下町として形成され、産業は、農林畜産業、製造業に加え、先端技術産業が立地。住宅開発も進められてきた。南蔵王の雄大な自然に恵まれており、温泉地、スキー場など観光資源も豊富である。東北新幹線、東北縦貫自動車道などの高速交通体系が整備され、国道 4 号、113 号、主要地方道など地域内交通の要衝として、仙南地域の玄関口となっている。 令和 3 年度を始期とする第六次白石市総合計画では、「人と地域が輝き、ともに新しい価値を創造するまち しろいし」の実現に向けて、まちへの誇りと愛着を持って暮らしていくことができるまちづくりを推進している。 特に、本年 5 月は市のシンボルである白石城が開門 30 周年を迎えることから、各種記念事業を行い、皆さんと広く祝うとともに、白石城を国内外に強く発信していく。 さらに、昨年度より「教育改革 3.0」として取り組んできた教育改革をより強力に推進し、目の前の教育課題を先送りしない教育行政を目指す。 加えて、「(仮称)白石中央スマートインターチェンジ」は、早期供用開始に向けて整備を進めている。周辺整備事業も道の駅・防災公園の P F I 事業者が決定し、令和 9 年の開業に向け準備を進めており、中心市街地の活性化や観光振興、地域医療の充実、災害時の安全確保など、市民サービスの向上の好循環創出につなげていく。	

	かくだし 角田市 市民力咲き誇る。角田市☆ ～安心して、いきいきと、誇らしく暮らせるまち～
市章の由来：「カクダ」の力の字を図案化したもので、なかの双葉はすくすくと成長する市の姿を象徴したものです。 (昭和 34 年 1 月 1 日制定)	所在地 〒981-1592 角田市角田字大坊 41 T E L 0224-63-2111 F A X 0224-62-4829 H P http://www.city.kakuda.lg.jp/ E-mail kikaku@city.kakuda.lg.jp 市長 黒須 貫 副市長 牛澤 順 面積 147.53km² 人口 26,469 人 (R6.12 末) 世帯 11,524 世帯 (R6.12 末) 沿革 S29 1 町 6 村が合併し角田町 S33 市制施行 基本構想 角田市第 6 次長期総合計画 期間 R4 年度～R13 年度 選挙 任期満了 首長 R10. 8. 9 議員 R9. 9.30 議員定数 16 人
〔概要〕 角田市は、中央を阿武隈川が南北に貫流し、温暖な気候と肥沃な耕土、豊富な水という良好な自然環境を備えた美しい田園都市である。慶長 3 (1598) 年、伊達一門の筆頭石川氏によって城下町の建設がなされ、今日の角田市の基礎が築かれた。仙台藩初代藩主伊達政宗公の次女である牟宇姫が、角田の領主石川宗敬公と結婚し、角田へ輿入れしており、伊達家との縁が深い地域である。 市内には、製造業を中心とする誘致企業が数多く立地する一方、安全・安心をテーマに自然生態系に配慮した環境保全型農業を展開している。 また、国指定重要文化財の高蔵寺・旧佐藤家住宅などの貴重な歴史資源をはじめ、多彩なスポーツ・レクリエーション施設が立地する「かくだスポーツビレッジ」、平成 31 年 4 月にオープンした「道の駅かくだ」、宇宙航空研究開発機構 (JAXA) の角田宇宙センターなど個性豊かな地域資源が存在している。 さらに、藩政時代から続く伝統行事の金津七夕 (国の選択無形民俗文化財) や阿武隈川沿いで行われる菜の花まつり、阿武隈リバーサイドマラソン大会、梅や豆など角田市の特産品を主題とした販売イベントが開催されるなど四季折々の様々なイベントで魅力満載である。	



ざおうまち
蔵王町

ずっと愛にあふれる
オンリーワンなまち・ざおう

町章の由来:「ざおう」の「ざ」を図案化したもので、蔵王連峰を象徴する山の形と、特産のももの形が配されており、町の限りない飛躍と住民の融和を表しています。(一般公募により昭和34年3月制定)

【概要】

仙南地域の北西部に位置し、町の西側に奥羽山脈に連なる蔵王連峰の山並みが続き、町の半分が高原となっている。国道4号や東北自動車道の白石IC、村田ICに隣接しているなど、交通の便に恵まれている。

伝統こけし、乳製品などの特産品とともに、モモ、ナシ、リンゴなどの果樹を中心とした園芸が盛んであり、また、蔵王山麓や丘陵地では大規模な畜産が営まれている。

遠刈田地区は、湯量の豊富な一大温泉街であり、年間を通じた本県有数の観光地域となっている。また、「みやぎ蔵王えぼしリゾート」や「すみかわスノーパーク」などのスキー場を有しているほか、遠刈田温泉街では各種のイベントを実施し、温泉街の活性化を図っている。

所在地

〒989-0892

蔵王町大字円田字西浦北10

T E L

0224-33-2211

F A X

0224-33-4159

H P

<https://www.town.zao.miyagi.jp/>

E-mail

machidukuri@town.zao.miyagi.jp

町 長

村上 英人

副町長

平間 喜久夫

面 積

152.83km²

人 口

10,916人(R6.12末)

世 帯

4,656世帯(R6.12末)

沿 革

S30 宮村と円田村が合併し町制施行

基 本

第五次蔵王町長期総合計画

構 想

期間 H30～R9

選 挙

任期満了 首長 R10.10.5

議員 R10.3.5

議員定数 13人



しちかしゆくまち
七ヶ宿町

小さくても持続可能なまち

～豊かさと幸せを実感できる住み心地100点のまち～

町章の由来:七ヶ宿の「七」を平和の使徒・ハトをもって図案化しています。勢いよく羽ばたく姿に、将来の町の飛躍と発展の願いを込めて表現しています。(昭和41年9月 町制施行10周年を記念し制定)

【概要】

福島県と山形県に接する宮城県の南西部に位置し、町の9割が山林で占められており、森林資源に恵まれた町である。江戸時代、奥州と羽州を結ぶ道が「山中七ヶ宿街道」と称され、7つの宿場があったことが町名の由来となっている。また、仙台市を含む県民193万人の水がめ「七ヶ宿ダム」を擁する水源の町でもある。

七ヶ宿町では、保育料、学校給食費および、高校生までの医療費の無料化等の子育て支援事業や、住民健診の充実化等の健康推進事業を実施し、乳児から高齢者まで全ての世代が安心して暮らせる「住み心地100点」のまちづくりを進めている。

観光では、4月に七ヶ宿ダム自然休養公園の桜まつり、8月には約12kmの七ヶ宿街道を歩く「わらじで歩こう七ヶ宿」、10月には鮮やかな紅葉を楽しめる「七ヶ宿湖一周ウォーキング」が開催される。

また、七ヶ宿ダムに沈んだ3集落の絵画や歴史民俗資料、水とダムの役割を紹介する資料館「水と歴史の館」や、隣接する「道の駅七ヶ宿」は季節を問わず観光客が訪れる施設となっている。

所在地

〒989-0592

七ヶ宿町字関126

T E L

0224-37-2111

F A X

0224-37-2468

H P

<https://town.shichikashuku.miyagi.jp>

E-mail

shichi24@town.shichikashuku.miyagi.jp

町 長

小関 幸一

副町長

斎藤 一重

面 積

263.09km²

人 口

1,213人(R6.12末)

世 帯

592世帯(R6.12末)

沿 革

S32 町制施行

基 本

第6次七ヶ宿町長期総合計画

構 想

期間 R2～R11

選 挙

任期満了 首長 R8.9.23

議員 R8.9.23

議員定数 8人



おおがわらまち
大河原町

ひと・まち・桜が咲きほこる先進のまち

～おおらかに、たくましく未来へ続くおおがわら～

町章の由来：大河原の“大”を明快に図案化し、円は町民の融和、団結を表し、“鳥形”の“大”は町勢の発展伸長を象徴したものです。

〔概要〕 仙南地域の中央部に位置し、仙南地域では最も面積が狭い町であるが、国・県・広域行政事務組合等の出先機関や施設が集積しており、仙南地域の行政機能の中心的な町となっている。 また、江戸時代には奥州街道の宿場町として栄え、以来、商業・各種サービス業が集積し「仙南の商都」として発展してきた。近年では、国道 4 号沿いや小島地区、広表地区にショッピングセンターや専門店を主体とした商業施設の立地が進んでいる。さらに、住民の医療ニーズへの対応として、平日夜間における疾病等の初期診療に当たる「仙南夜間初期急患センター」、より高度な医療を提供する「みやぎ県南中核病院(運営：みやぎ県南中核病院企業団)」により、圏域の地域医療の中心的役割を担っている。 町の中心を流れる白石川の堤には「一目千本桜」と呼ばれる桜並木が続いており、春には花見客で賑わいをみせている。初夏には町の産業として地域おこしにもなっている梅、冬は白鳥の町としても親しまれている。 「第 2 期 大河原町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の重要施策として、現在進行中の一大プロジェクトである「白石川右岸河川敷等整備事業」により、新しいにぎわいの創出に力を注いでいる。	所在地 T E L F A X H P E-mail 町 長 副町長 面 積 人 口 世 帯 沿 革 基 本 構 想 選 挙	〒989-1295 大河原町字新南 19 0224-53-2111 0224-53-3818 https://www.town.ogawara.miyagi.jp/info@town.ogawara.miyagi.jp 齋 清志 藤田 秀明 24.99km² 23,297 人 (R6.12 末) 10,540 世帯 (R6.12 末) S31 大河原町と金ヶ瀬村が合併 第 6 次大河原町長期総合計画 期間 2019 年度～2029 年度 任期満了 首長 R10.10.27 議員 R7.4.30 議員定数 15 人
--	--	---



むらたまち
村田町

安心して豊かに暮らせるまち むらた

町章の由来：村田の「む」を図案化したもので、崇高なる山の姿を取り入れ、町の和と飛躍した恒久発展の姿を象徴したものです。
(昭和 35 年 5 月 16 日 一般公募により制定)

〔概要〕 仙南地域の北東部に位置し、標高 200m 前後の丘陵に囲まれた田園地帯であり、江戸時代には仙台と山形を結ぶ交通の要衝地とされていた。近年は東北自動車道村田 I C に隣接する工業団地に、製造業を中心とした多くの企業が進出している。また、東北自動車道村田ジャンクションから山形県日本海側へと通じる山形自動車道が延び、交通体系の拠点としての重要性は非常に大きい。 町中心部には、土蔵や豪勢な門構えを備えた「蔵の町並み」が続き、「みちのく宮城の小京都」として親しまれ、「みやぎ村田町 蔵の陶器市」など、蔵の町並みを利用したイベントも数多く開催されている。 平成 26 年には蔵の町並みの特徴ある歴史的風致が希少な価値をもつ文化財として評価され、宮城県では初めて国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定された。なお、その中心に位置する「旧大沼家住宅 (村田商人やましょう記念館)」が平成 30 年に宮城県初の商家建築として国の重要文化財に指定される。 また、「歴史と蔵とふれあいの里 道の駅 村田」は、歴史みらい館等の特色ある施設が隣接して整備され、季節を問わず賑わいをみせている。	所在地 T E L F A X H P E-mail 町 長 面 積 人 口 世 帯 沿 革 基 本 構 想 選 挙	〒989-1392 村田町大字村田字迫 6 0224-83-2111 0224-83-5740 https://www.town.murata.miyagi.jp/mura-mac@town.murata.miyagi.jp (まちづくり振興課) 大沼 克巳 78.38km² 9,816 人 (R6.12 末) 4,103 世帯 (R6.12 末) S30 村田町、沼辺村、富岡村大字 菅生地区が合併 S35 川崎町支倉の一部を編入 第 5 次村田町総合計画 期間 R3～R10 任期満了 首長 R9. 8.27 議員 R9. 8.27 議員定数 12 人
---	---	--



しばたまち
柴田町

笑顔があふれ 誇りと愛着を育む 花のまち

町章の由来：柴田の2字を図案化したもので柴田町の興隆を象徴しています。この町章は、昭和36年12月20日町民から募集した作品をもとに制定しました。力強く飛翔する柴田町をデザインしたものです。

〔概要〕

仙南地域の北東部に位置し、町の北西部は標高200m前後の山々に囲まれ、東南端には阿武隈川、中央部を白石川が流れている。気候は内陸部であるが比較的海洋性の影響を受け温暖で、県内でも降雪の少ない地域である。

国道4号やJR東北本線、阿武隈急行線などが走る交通要衝の地の利を活かし、仙台のベッドタウンとして発展、商工業が伸びた。現在は「花のまち柴田」として、春の桜まつりには、国内外から約26万人が訪れる観光の町となっている。

全国有数の桜の名所である船岡城址公園と白石川堤の一目千本桜の2か所を結ぶしばた千桜橋の西側に、白石川千桜公園があり、歩いて楽しめる桜回遊ルートとなっている。

春は桜、夏は紫陽花、秋は曼珠沙華と菊、冬はイルミネーションによる“光の花”など、一年を通して花を楽しめる「花のまち」として賑わいを増している。

「第6次柴田町総合計画後期基本計画」では、柴田町の未来像を「緑豊かなガーデンシティの創造」とし、国内外の多くの人々が緑豊かでおしゃれな街中で出会い、交流し、新たな生活文化を創造する賑わいあふれるまちづくりを推進している。

所在地

〒989-1692
柴田町船岡中央 2-3-45

T E L

0224-55-2111

F A X

0224-55-4172

H P

<http://www.town.shibata.miyagi.jp/>

E-mail

plan@town.shibata.miyagi.jp
(まちづくり政策課)

町 長

滝口 茂

副町長

水戸 英義

面 積

54.03km²

人 口

36,331 人(R6.12 末)

世 帯

16,365 世帯(R6.12 末)

沿 革

S31 船岡町と槻木町が合併

基 本

第6次柴田町総合計画

構 想

期間 H31～R8

選 挙

任期満了 首長 R8. 7.22

議員 R11. 3.31

議員定数 18 人



かわさきまち
川崎町

かわさき 誰もが主役になれるまち
～あなたのちょうどイイを目指して～（可輪作希）

町章の由来：川崎の川を三重丸で表し、円は町民円満と団結の強さを示し、町の中心部を流れる北川、前川及び太郎川の三大河川を象徴したものです。

〔概要〕

仙南地域の北部、仙台市と山形市の間に位置し、緑豊かで雄大な自然が織りなす美しい景観、きれいな水からつくり出される農林水産物、先人たちが築き上げてきた歴史・文化など素晴らしい財産・資源が豊富にある町。

仙南圏では、唯一名取川水系に属しており、仙台市の水瓶である「釜房ダム」を有し、その自然環境を活かした「国営みちのく杜の湖畔公園」が隣接しているなど、水源郷の町でもある。

仙台市に近く、山形自動車道(東北横断自動車道)のICが2ヶ所整備されており、交通アクセスが充実している。

また、町の西部は蔵王国定公園に属し、数々の温泉に恵まれ、特に伊達政宗公が愛した「青根温泉」は有名であり、また秘湯の一軒宿「峩々温泉」も趣があって心地よい。

レジャー施設は、国営みちのく杜の湖畔公園、ボートピア川崎、ゴルフ場、キャンプ場などが整備され、仙台近郊のレクリエーションエリアとしての役割も高まっている。

また、そば、ネギ、ニンジン、ブロッコリー、こんにゃく、しいたけ、初コラータ（チョコレート菓子）などの特産品があり、近年はカフェやレストラン、宿泊施設の開業が続くなど、新たな賑わいを見せている。

所在地

〒989-1592
川崎町大字前川字裏丁 175-1

T E L

0224-84-2111

F A X

0224-84-6789

H P

<http://www.town.kawasaki.miyagi.jp/>

E-mail

chishin@town.kawasaki.miyagi.jp
(地域振興課)

町 長

小山 修作

副町長

奥山 隆明

面 積

270.77km²

人 口

7,938 人(R6.12 末)

世 帯

3,414 世帯(R6.12 末)

沿 革

S30 川崎町、富岡村大字支倉地区が合併

基 本

第6次川崎町長期総合計画

構 想

期間 R4～R13

選 挙

任期満了 首長 R9. 8. 27

議員 R10. 3.31

議員定数 13 人

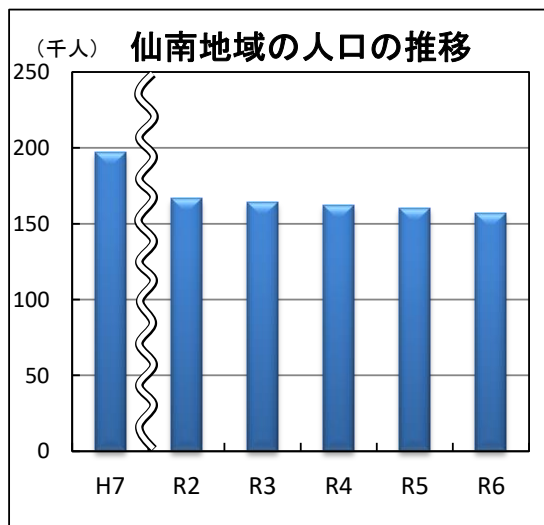
03 人口

仙南地域の人口は、平成7年の国勢調査をピークに減少傾向にあり、令和6年10月1日現在の推計人口では157,198人とピーク時の79.7%まで減少し、県全体の96.5%より落ち込みが顕著となっている。高齢化はさらに進んでおり、令和6年3月末現在の仙南地域の高齢化率は36.1%まで上昇しており、県平均(29.5%)に比べ6.6ポイント高くなっている。特に、七ヶ宿町の高齢化率は県内で最も高い44.8%、丸森町は県内で2番目に高い44.7%となっている。

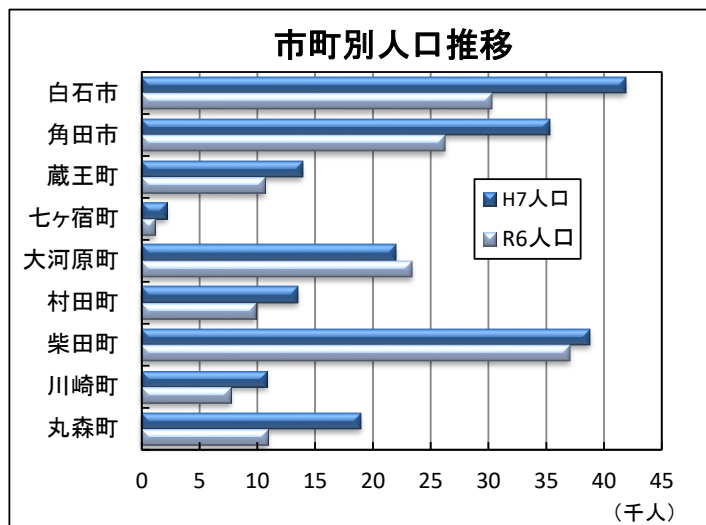
◆市町別人口の推移

(単位:人)

	国勢調査		宮城県推計人口(年報)				R6/H7
	H7	R2	R3	R4	R5	R6	
白石市	41,852	32,758	32,219	31,688	31,004	30,253	72.3%
角田市	35,316	27,976	27,476	27,040	26,643	26,247	74.3%
蔵王町	13,915	11,418	11,211	11,043	10,807	10,663	76.6%
七ヶ宿町	2,174	1,262	1,228	1,217	1,172	1,161	53.4%
大河原町	21,995	23,571	23,609	23,565	23,533	23,351	106.2%
村田町	13,539	10,666	10,483	10,325	10,100	9,909	73.2%
柴田町	38,749	38,271	38,083	37,687	37,537	37,010	95.5%
川崎町	10,829	8,345	8,213	8,062	7,907	7,710	71.2%
丸森町	18,941	12,262	11,871	11,548	11,222	10,894	57.5%
仙南地域	197,310	166,529	164,393	162,175	159,925	157,198	79.7%
宮城県	2,328,739	2,301,996	2,290,036	2,279,554	2,263,552	2,247,139	96.5%



出典: 国勢調査、宮城県推計人口(年報)



出典: 国勢調査、宮城県推計人口(年報)

◆世帯数(令和6年12月末現在)

宮城県	仙南地域	対県比	白石市	角田市	蔵王町	七ヶ宿町	大河原町	村田町	柴田町	川崎町	丸森町
1,052,123	70,083	6.7%	14,011	11,524	4,656	592	10,540	4,103	16,365	3,414	4,878

出典: 日本人住民基本台帳人口及び世帯数(統計課)

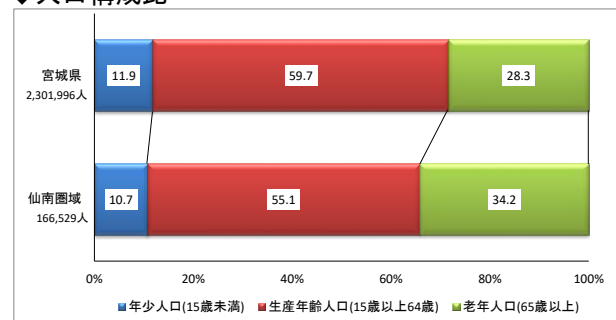
◆市町村別高齢化率

(単位: %)

	R2.3	R3.3	R4.3	R5.3	R6.3
白石市	35.1	36.1	36.9	37.4	38.0
角田市	35.3	36.1	37.0	37.6	38.1
蔵王町	37.3	38.1	38.9	39.7	40.3
七ヶ宿町	46.2	45.7	45.2	44.8	44.8
大河原町	27.4	28.0	28.3	28.5	29.0
村田町	35.0	36.1	37.1	37.8	38.8
柴田町	29.9	30.4	30.7	31.0	31.3
川崎町	36.8	37.8	38.9	39.8	40.4
丸森町	41.6	42.5	43.5	44.0	44.7
仙南地域	33.7	34.5	35.1	35.5	36.1
宮城県	27.9	28.4	28.8	29.1	29.5

出典: 宮城県高齢者人口調査(長寿社会政策課)

◆人口構成比



出典: 令和2年国勢調査

04 福祉

仙南地域における令和6年3月末現在の高齢者人口は57,519人で、前年比113人の減少となっており、令和2年から令和4年にかけての推移は増加傾向となっていたが、令和4年から令和6年は減少傾向に転じている。また、仙南地域内の要介護（要支援）認定者は令和6年3月末時点で9,475人で、前年比29人の増加となっているが、令和2年から令和6年にかけての推移を見るとほぼ横ばいとなっている。

なお、特別養護老人ホーム数は23施設と前年と同数で、通所介護事業所は49事業所で前年比で1事業所減となっている。

障害者については、令和6年3月末現在の身体障害者手帳所持者は6,082人で、前年より121人減少した。また、療育手帳所持者は2,098人で、前年より75人増加した。精神保健福祉手帳所持者は1,479人で、前年より101人増加した。

◆高齢者人口（65歳以上）の推移

（単位：人）

	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
白石市	11,742	11,866	11,935	11,886	11,761
角田市	10,086	10,102	10,214	10,178	10,183
蔵王町	4,390	4,427	4,448	4,440	4,431
七ヶ宿町	620	595	571	552	548
大河原町	6,467	6,592	6,690	6,722	6,793
村田町	3,752	3,806	3,838	3,845	3,871
柴田町	11,184	11,361	11,399	11,415	11,427
川崎町	3,188	3,223	3,243	3,264	3,242
丸森町	5,468	5,435	5,408	5,330	5,263
仙南地域	56,897	57,407	57,746	57,632	57,519

出典：高齢者人口調査（宮城県長寿社会政策課）

（各年3月末現在）

◆要介護（要支援）認定者数（65歳以上）の推移

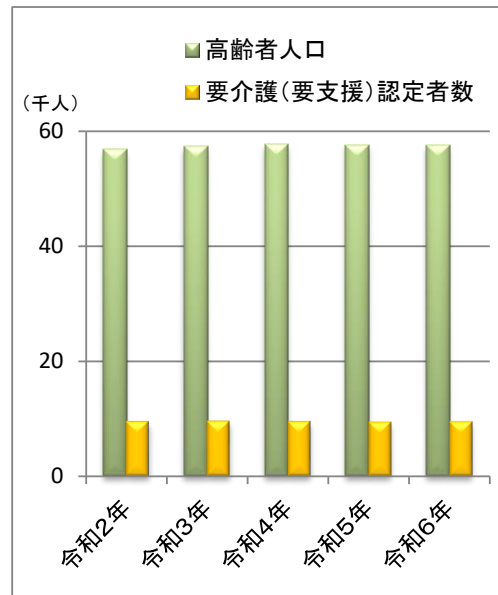
（単位：人）

	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
白石市	2,018	2,010	2,014	1,945	1,880
角田市	1,733	1,720	1,670	1,668	1,699
蔵王町	723	755	762	773	768
七ヶ宿町	182	181	180	168	159
大河原町	758	820	841	884	928
村田町	600	627	609	630	638
柴田町	1,699	1,668	1,714	1,664	1,709
川崎町	583	574	568	559	556
丸森町	1,250	1,218	1,190	1,155	1,138
仙南地域	9,546	9,573	9,548	9,446	9,475

出典：介護保険事業状況報告 月報（厚生労働省）

（各年3月末現在）

◆仙南地域の高齢者人口及び要介護（要支援）認定者数の推移（65歳以上）



◆高齢者福祉サービスの状況

内 容	数	内 容	数	内 容	数
特別養護老人ホーム	23	軽費老人ホーム	1	通所介護事業所（デイサービス）	49
介護老人保健施設	10	認知症高齢者グループホーム	25	小規模多機能型居宅介護事業所	5
養護老人ホーム	1	有料老人ホーム（サ高住含む）	14	地域包括支援センター	10

※上記は休止中を除く

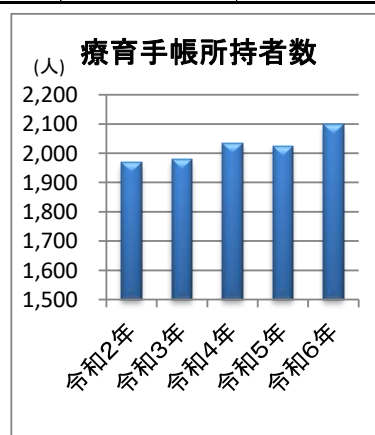
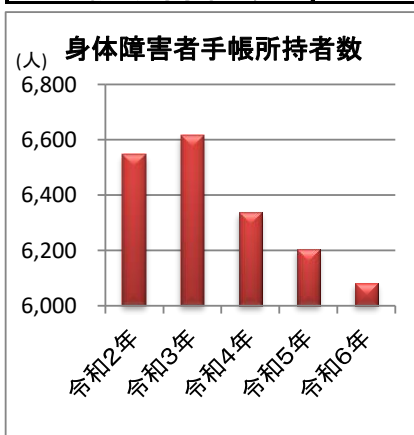
（令和6年12月末現在）

◆障害者手帳所持者の推移

（各年3月末現在）

（単位：人）

	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
身体障害者手帳所持者数	6,547	6,617	6,338	6,203	6,082
療育手帳所持者数	1,970	1,978	2,033	2,023	2,098
精神保健福祉手帳所持者数	1,138	1,207	1,270	1,378	1,479



05 保健 環境

仙南地区の令和6年10月1日現在の病院数は13施設（前年と同数）、一般診療所数は102施設（前年より2施設増）、歯科診療所数は64施設（前年より1施設減）となっている。また、病院の病床数は、1,774床（前年より5床減）、一般診療所は42床（前年と同様）となっている。

令和5年の仙南地区の出生数は608人で前年の639人より31人減少となり、死亡数は2,620人で前年の2,712人より92人減少している。

また、仙南地区の一般ごみ・し尿は現在、仙南地域広域行政事務組合の各施設で処理されており、令和5年度の処理量は前年と比べて、一般ごみ（災害廃棄物を含む。）で計2,922トンの減少、し尿で1,731klの減少となっている。

◆仙南地区の医療機関及び病床数（人口10万人対）

	病院	一般診療所	歯科診療所	病院病床数 （精神）	病院病床数 （療養・一般）	一般診療所 病床数
白石圏	9.2	80.1	36.6	485.2	977.2	11.4
角田圏	10.3	43.7	38.5	0.0	770.7	15.4
柴田圏	6.4	64.9	43.3	494.9	568.7	39.4
仙南地区	8.1	63.9	40.3	372.8	728.2	26.1
宮城県	6.0	76.8	46.2	273.5	814.0	52.5

出典：R5医療施設動態調査

◆市町別医療機関（R6.10.1現在）

市町名	病院数	病床数	一般診療所		歯科 診療所
			箇所	病床数	
白石市	3	603	25	5	13
角田市	3	205	13	6	10
蔵王町	1	36	7	0	3
七ヶ宿町	0	0	3	0	0
大河原町	1	310	18	0	15
村田町	0	0	8	0	3
柴田町	2	214	21	31	13
川崎町	2	316	3	0	2
丸森町	1	90	4	0	5
仙南合計	13	1,774	102	42	64
県 計	134	24,331	1,734	1,119	1,043

◆市町村別出生・死亡者数（R5年）

市町名	出生数	死亡数
白石市	91	598
角田市	100	457
蔵王町	28	210
七ヶ宿町	3	31
大河原町	116	275
村田町	38	160
柴田町	182	459
川崎町	24	164
丸森町	26	266
仙南合計	608	2,620
県 計	12,328	28,640

出典：R5人口動態統計

◆救急告示医療機関（R7.1.1現在）

病院名	住 所	電話
公立刈田総合病院	白石市福岡蔵本字下原沖36	25-2145
大泉記念病院	白石市福岡深谷字一本松5-1	22-2111
蔵王町国保蔵王病院	蔵王町大字円田字和田130	33-2260
みやぎ県南中核病院	大河原町字西38-1	51-5500
国保川崎病院	川崎町大字前川字北原23-1	84-2119
丸森町国保丸森病院	丸森町字鳥屋27	72-2131
金上病院	角田市角田字田町123	63-1032

◆仙南地区出生数・死亡数の推移

年	出生数	死亡数
H29	1,009	2,356
H30	978	2,351
R1	849	2,463
R2	792	2,332
R3	782	2,426
R4	639	2,712
R5	608	2,620

出典：R5人口動態統計

◆管内一般廃棄物の処理状況

(1)焼却施設と処理実績

(単位:トン)

施 設 名	R4年度	R5年度	利用市町	処理方式	竣工年月	処理能力
仙南地域広域行政事務組合 仙南クリーンセンター	50,031	47,990	仙南2市7町	流動床	H29.3	200t／日

(2)粗大ごみ処理施設と処理実績

(単位:トン)

施 設 名	R4年度	R5年度	利用市町	処理方式	竣工年月	処理能力
仙南地域広域行政事務組合 仙南リサイクルセンター	5,770	4,889	仙南2市7町	破碎	H1.10	50t／日
うち資源回収量	3,948	3,612				

(3)し尿処理施設と処理実績(し尿＋浄化槽汚泥)

(単位:kℓ)

施 設 名	R4年度	R5年度	利用市町	処理方式	竣工年月	処理能力
仙南地域広域行政事務組合	46,206	44,475	仙南2市7町			
角田衛生センター第一事業所	16,183	15,560		高負荷	S63.3	68kℓ／日
柴田衛生センター	30,023	28,915		高負荷	S60.10	110kℓ／日

出典: 仙南地域広域行政事務組合ホームページ [(1)～(3)]

*(1)及び(2)は災害廃棄物を含む。

06 商業

仙南地域の商業は、令和3年6月1日現在、事業所数1,457所、従業者数10,003人、令和2年の一年間における商品販売額は、2,283億円となっている。
平成23年の東日本大震災の影響により大きく減少した事業所数及び従業者数は、平成26年から平成28年にかけて回復傾向がみられたが、その後コロナ禍もあって令和3年にかけては再び減少に転じた。

◆市町別商業データ(卸売・小売業)

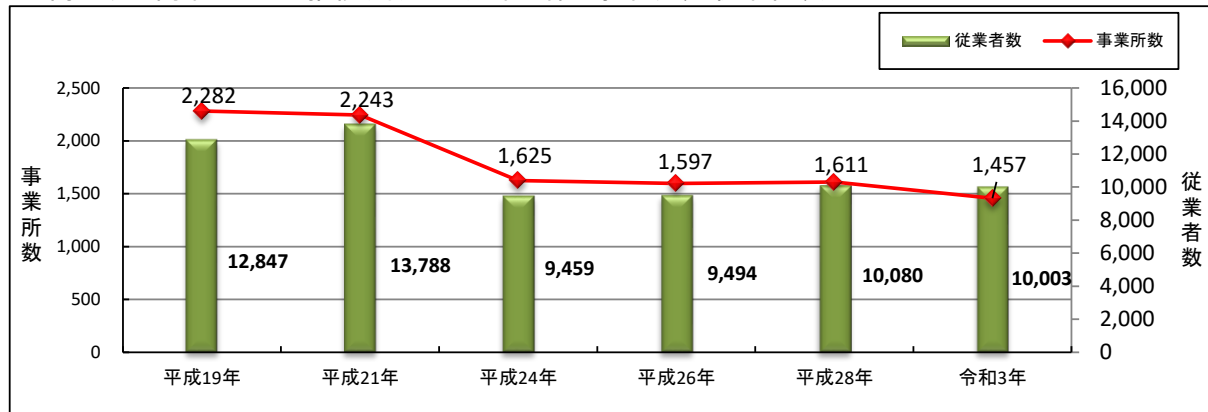
【事業所数、従業者数】

(単位:事業所、人)

	平成19年		平成21年		平成24年		平成26年		平成28年		令和3年	
	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
白石市	475	2,477	476	2,794	351	1,880	336	2,180	344	2,313	280	2,033
角田市	381	2,112	384	2,208	278	1,603	254	1,426	262	1,659	238	1,593
蔵王町	155	687	155	779	111	529	112	550	110	483	122	623
七ヶ宿町	39	104	28	86	17	59	20	74	23	93	19	95
大河原町	393	2,827	390	2,886	281	2,055	293	1,924	290	2,148	289	2,246
村田町	165	869	159	986	111	579	109	577	103	577	101	506
柴田町	363	2,572	355	2,754	242	1,865	246	1,836	248	1,953	216	2,103
川崎町	129	529	132	540	95	329	105	424	101	316	83	267
丸森町	182	670	164	755	139	560	122	503	130	538	109	537
仙南地域	2,282	12,847	2,243	13,788	1,625	9,459	1,597	9,494	1,611	10,080	1,457	10,003
県合計	29,498	230,396	31,111	256,178	19,393	158,755	19,941	160,363	22,103	184,540	21,159	189,960
県対比	7.7%	5.6%	7.2%	5.4%	8.4%	6.0%	8.0%	5.9%	7.3%	5.5%	6.9%	5.3%

※ 出典 H19～H28:宮城県の商業(統計課)、R3:令和3年経済センサス-活動調査(総務省統計局)

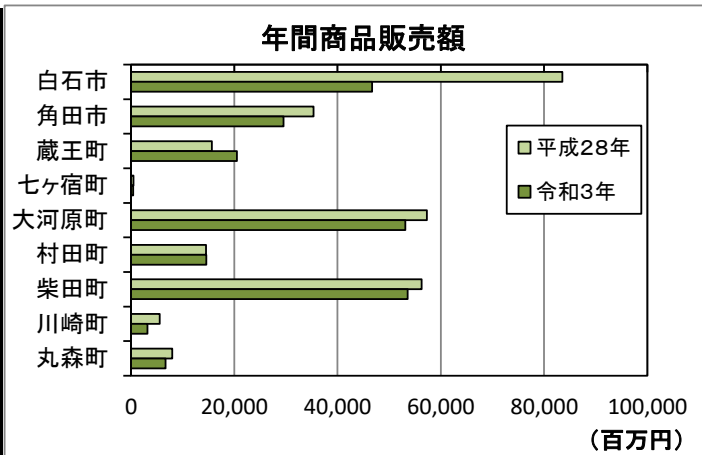
◆仙南地域の商業データの推移(卸売・小売業に係る事業所数・従業者数)



【年間商品販売額】

(単位:百万円)

	平成28年	令和3年
白石市	83,551	46,688
角田市	35,364	29,533
蔵王町	15,649	20,502
七ヶ宿町	498	435
大河原町	57,322	53,113
村田町	14,538	14,577
柴田町	56,279	53,593
川崎町	5,584	3,179
丸森町	7,962	6,668
仙南地域	276,747	228,288
県合計	11,554,910	10,978,811
県対比	2.4%	2.1%



※ 出典 H28:宮城県の商業(統計課)、R3:令和3年経済センサス-活動調査(総務省統計局)

07 工業

仙南地域は、令和5年6月1日現在、事業所数は351事業所、従業者数20,117人、製造品出荷額等8,499億円となっており、仙台地域に次ぐ工業地域である。

平成23年の東日本大震災の影響により減少した製造品出荷額等は、平成26年から増加傾向に転じ、平成28年には震災直前の平成22年(6,345億円)を上回った。その後も、コロナ禍が始まった令和元年から減少に転じ、令和2年にかけて2年連続の減少となった。令和4年から出典が「経済構造実態調査 製造事業所調査」に変更となり、過去の統計データと単純比較が出来なくなったが、令和4年からは再び増加傾向になっている。

※「宮城県の工業」(工業統計調査)が令和2年分の公表をもって終了し、出典が「経済構造実態調査 製造事業所調査」に変更となった。

製造業事業所調査と工業統計調査(以下「工業統計」という。)は集計範囲等が異なり、過去の工業統計と単純比較できないことから、以下の点に留意されたい。

・製造業事業所調査は、個人経営を除く全ての事業所を集計しているが、工業統計については、国に属する事業所以外の従業者4人以上の全ての事業所を調査対象として集計している。

◆市町別工業データ(令和5年6月1日現在)

地域	項目	事業所数 (所)	従業者数 (人)	製造品出荷額等 (億円)
白石市		59	4,295	1,523
角田市		66	5,591	3,117
蔵王町		39	1,373	664
七ヶ宿町		3	123	12
大河原町		38	1,092	296
村田町		30	1,442	530
柴田町		50	4,388	1,822
川崎町		20	670	147
丸森町		46	1,143	388

注 出典: 2023年経済構造実態調査 製造業事業所調査「地域別」統計表データ

◆地域別工業データ(令和5年6月1日現在)

地域	項目	事業所数 (所)	従業者数 (人)	製造品出荷額等 (億円)
仙南地域		351	20,117	8,499
仙台地域		1,467	53,627	30,340
大崎地域		361	15,802	7,891
栗原地域		160	5,742	1,323
登米地域		161	5,442	1,279
石巻地域		417	10,838	4,322
気仙沼・本吉地域		199	4,778	1,176
県合計		3,116	116,346	54,829

注1 出典: 2023年経済構造実態調査 製造業事業所調査「地域別」統計表データ

注2 数値は市町村別の数値から算出。

◆仙南地域の工業の推移

項目	年度	H27	H28	H29	H30
事業所数(所)		345	317	313	309
県全体		(2,928)	(2,618)	(2,629)	(2,579)
従業者数(人)		20,413	20,754	20,858	20,710
県全体		(111,372)	(114,587)	(117,177)	(118,720)
製造品出荷額等(億円)		6,052	6,463	6,743	7,044
県全体		(40,171)	(41,128)	(44,696)	(46,656)

項目	年度	R1	R2	R4	R5
事業所数(所)		306	310	348	351
県全体		(2,528)	(2,593)	(3,115)	(3,116)
従業者数(人)		19,799	19,202	20,251	20,117
県全体		(116,847)	(111,794)	(116,223)	(116,346)
製造品出荷額等(億円)		6,883	6,275	7,866	8,499
県全体		(45,335)	(43,579)	(50,033)	(54,829)

注1 出典: 令和2年宮城県の工業(統計課)、2022年度・2023年経済構造実態調査製造業事業所調査「地域別」統計表データ

注2 H28以前は各年12月31日現在、H29以降は翌年6月1日現在

注3 R2年度の製造品出荷額等には、七ヶ宿町が含まれていない。

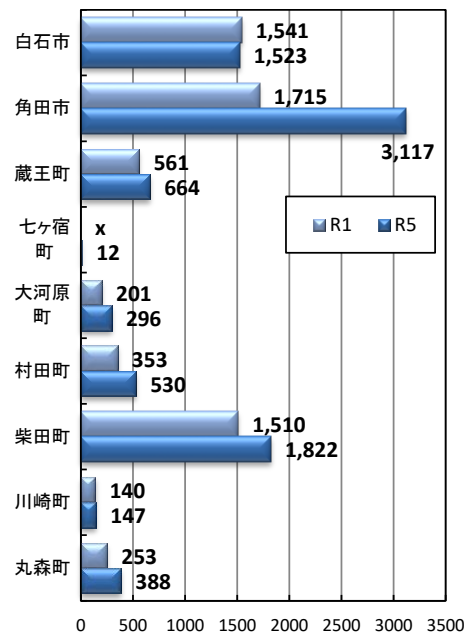
◆仙南地域の製造品出荷額の推移(H28以前は各年12月31日現在、H29以降は翌年6月1日現在)単位: 百万円

年度 順位	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R5
1	輸送用機械 102,443	輸送用機械 99,228	輸送用機械 112,182	電子部品 116,286	輸送用機械 119,141	輸送用機械 220,560	輸送用機械 235,577
2	電子部品 97,653	電子部品 97,735	電子部品 95,151	輸送用機械 111,522	電子部品 92,056	情報通信機械 62,225	情報通信機械 69,214
3	食料品 75,686	食料品 66,312	情報通信機械 81,880	食料品 92,659	情報通信機械 79,458	電子部品 52,792	電子部品 40,658
4	情報通信機械 50,198	情報通信機械 47,132	食料品 69,288	情報通信機械 87,803	食料品 72,260	食料品 46,324	食料品 39,800
5	業務用機械 49,826	業務用機械 41,650	非鉄金属 40,648	業務用機械 52,877	業務用機械 45,412	繊維工業 3,443	生産用機械 3,197
6	非鉄金属 38,793	非鉄金属 37,446	業務用機械 38,152	非鉄金属 45,335	非鉄金属 44,422	生産用機械 3,360	金属製品 2,972

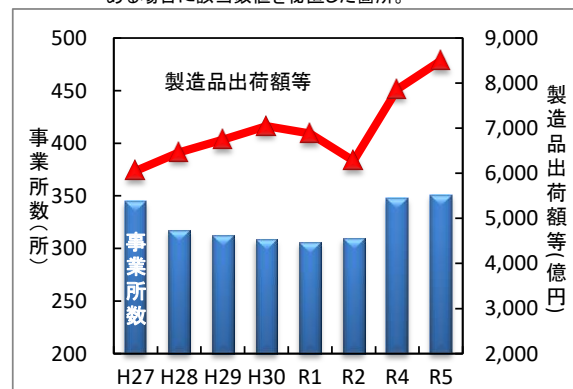
注1 出典: 令和元年宮城県の工業(統計課)、2022年度・2023年経済構造実態調査 製造業事業所調査「地域別」統計表データ

注2 数値が秘匿されている箇所があるため、過去のデータと単純比較できない。

市町別製造品出荷額等(億円)



注「x」は、集計対象となる事業所が1又は2であるため、結果をそのまま公表すると個々の報告者の秘密が漏れる恐れがある場合に該当数値を秘匿した箇所。



08 労働

仙南地域では、平成7年調査をピークに就業者数の減少が続いている。産業3部門では、第一次及び第二次産業で減少が続いている。一方、第三次産業では増加していたが、平成22年調査で減少に転じ、その後平成27年調査では微増となったが、令和2年調査では減少となっている。産業3部門の構成割合は、平成12年調査以降、第三次産業が5割を超えている。

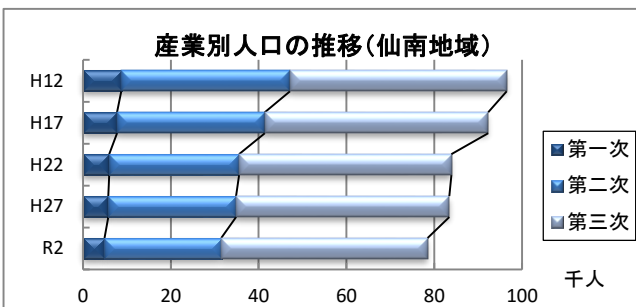
職業能力開発施設である宮城県立白石高等技術専門校では、情報化時代を担う人材育成を目指し、高度なデジタル通信技術や情報処理などの情報系を中心とした訓練を行っている。

仙南地域の有効求人倍率については、大河原公共職業安定所及び同白石出張所管内ともに、東日本大震災の復旧・復興事業の進展に伴って、堅調な伸びを示してきたが、大河原は平成30年度の1.01倍をピークに下降しており、令和6年4月から12月の平均倍率は0.65倍となっている。白石はコロナ禍の令和2年には0.96倍まで下降したが、その後は上昇傾向となり、令和5年度平均倍率は過去最大の1.34倍となった。

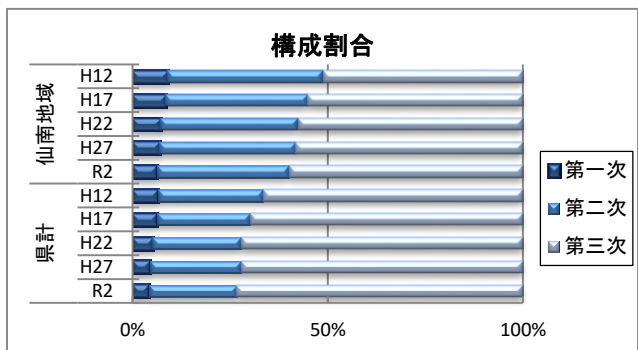
◆産業別人口の推移(分類不能を除く)

(単位:人)

年次	平成12年				平成17年				平成22年				平成27年				令和2年			
区分			構成比 %				構成比 %				構成比 %				構成比 %				構成比 %	
種別	仙南地域	県計	仙南地域	県計	仙南地域	県計	仙南地域	県計	仙南地域	県計	仙南地域	県計	仙南地域	県計	仙南地域	県計	仙南地域	県計	仙南地域	県計
第一次	8,703	74,909	9.0	6.6	7,746	68,985	8.4	6.3	5,958	53,219	7.1	5.1	5,748	47,017	6.9	4.5	4,893	44,050	6	4
第二次	38,441	308,345	39.8	27.0	33,664	260,754	36.5	23.8	29,585	234,210	35.3	22.6	29,108	246,510	34.9	23.4	26,585	236,613	34	22
第三次	49,359	759,343	51.1	66.5	50,887	765,734	55.1	69.9	48,361	746,752	57.6	72.2	48,577	760,125	58.2	72.1	47,008	772,212	60	73
合計	96,503	1,142,597	100.0	100.0	92,297	1,095,473	100.0	100.0	83,904	1,034,181	100.0	100.0	83,433	1,053,652	100.0	100.0	78,486	1,052,875	100	100



出典:国勢調査



◆白石高等技術専門校の職業訓練実施計画

○令和7年度普通職業訓練(普通課程－高卒コース)

科名	訓練期間	定員(人)	訓練内容	令和6年度在校生数
情報通信ネットワーク科	2年	1年 20 2年 20	情報通信分野の無線、有線両部門における高度に情報化された電気通信システムに幅広く適応できる知識と技術を習得します。	7人 7人
プログラムエンジニア科	2年	1年 20 2年 20	コンピュータの操作やプログラム作成等システムの開発、保守、運用などの業務に適応できる知識と技術を習得します。	11人 15人
計		80		40人

○令和7年度普通職業訓練(短期課程－離転職者、在職者コース)

◇離転職者対象コース(予定)

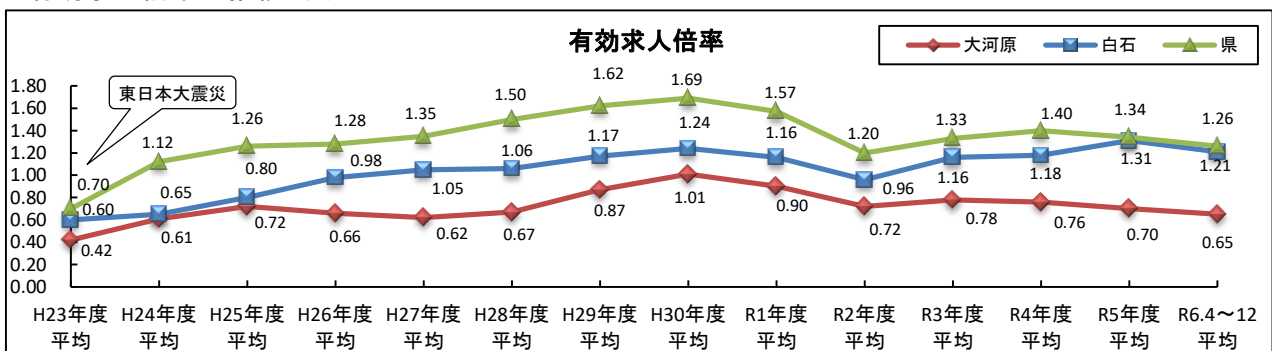
科名	訓練期間	定員(人)	回数
不動産管理科	6か月	15	1回 委託
PC基礎科	3か月	60	3回 委託
経理基礎科	3か月	20	1回 委託
IT活用事務員養成科(eラーニング)	3か月	20	1回 委託
その他 6コース		103	6回 委託
計		218	12回

◇在職者対象コース(予定)

科名	定員(人)	回数	備考
情報処理科	40	4回	訓練期間は、各2日間(12時間)
小型無人飛行機操作科	16	1回	
情報通信ネットワーク科	10	1回	
制御システム設計科	10	1回	
オーダーメイド訓練	20	2回	
計	96	9回	

◆有効求人倍率の推移(原数値)

(出典:宮城労働局 職業安定部職業安定課資料(R7.1.30公表))



09 観光

仙南地域は、蔵王国定公園のほか、蔵王高原及び阿武隈溪谷県立自然公園や自然環境保全地域の釜房湖、斗蔵山など自然豊かであり、鎌先、小原、青根、遠刈田などの温泉やスキー場など観光資源に富んでいる。また、白石城をはじめ、参勤交代の諸大名や旅人が利用した山中七ヶ宿街道、笹谷街道など数多くの歴史的景観がみられる。

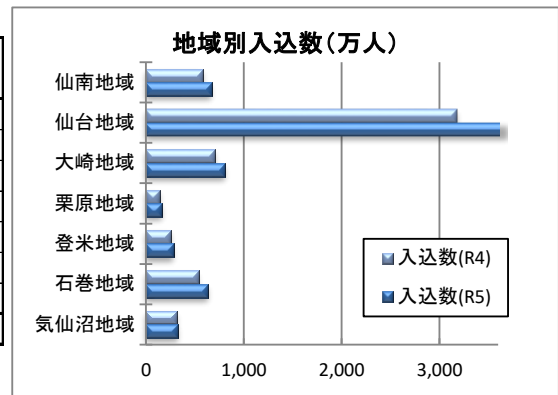
令和5年の観光客入込数は、5月に新型コロナウイルス感染症が5類へ移行したことなどを背景に、これまで中止又は規模を縮小して開催されていた、おおがわら桜まつりや船岡城址公園での桜まつりが4年ぶりに通常規模で開催されたことなどにより、前年に比べ911千人、15.7%増加し、6,702千人となった。また、宿泊観光客数は、観光客入込数と同様、コロナ5類への移行による宿泊需要の回復のほか、前年から引き続き実施された全国旅行支援による需要喚起策等の取組により、前年に比べ101千人、19.1%増加し、631千人となった。

◆地域別観光客入込数

(単位:人、%)

地域名	入込数(R5)	構成比	入込数(R4)	構成比	前年差	増減率
仙南地域	6,701,965	9.8	5,791,366	10.1	910,599	15.7
仙台地域	39,359,857	57.7	31,821,857	55.6	7,538,000	23.7
大崎地域	8,093,925	11.9	7,091,535	12.4	1,002,390	14.1
栗原地域	1,663,440	2.4	1,417,568	2.5	245,872	17.3
登米地域	2,807,061	4.1	2,583,246	4.5	223,815	8.7
石巻地域	6,368,073	9.3	5,379,005	9.4	989,068	18.4
気仙沼地域	3,241,838	4.8	3,153,255	5.5	88,583	2.8
合計	68,236,159	100.0	57,237,832	100.0	10,998,327	19.2

出典: 令和5年観光統計概要

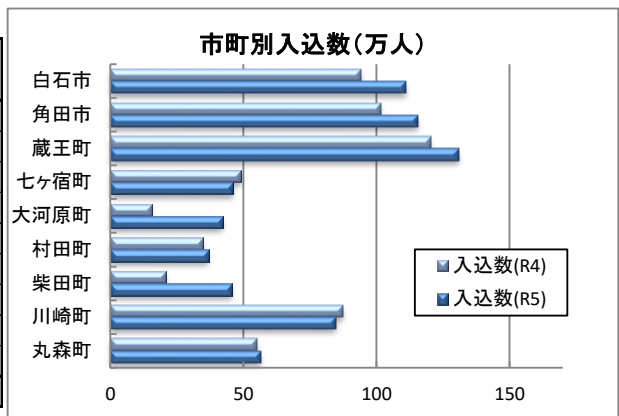


◆市町別観光客入込数

(単位:人、%)

市町名	入込数(R5)	構成比	入込数(R4)	構成比	前年差	増減率
白石市	1,111,668	16.6	941,189	16.3	170,479	18.1
角田市	1,157,776	17.3	1,018,779	17.6	138,997	13.6
蔵王町	1,309,022	19.5	1,204,971	20.8	104,051	8.6
七ヶ宿町	461,331	6.9	490,082	8.5	-28,751	-5.9
大河原町	422,075	6.3	155,960	2.7	266,115	170.6
村田町	369,620	5.5	347,648	6.0	21,972	6.3
柴田町	455,809	6.8	208,383	3.6	247,426	118.7
川崎町	848,310	12.7	873,321	15.1	-25,011	-2.9
丸森町	566,354	8.5	551,033	9.5	15,321	2.8
仙南合計	6,701,965	100.0	5,791,366	100.0	910,599	15.7

出典: 令和5年観光統計概要



◆観光地点別入込数の推移

(単位:人)

地区名	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
蔵王	3,978,722	3,922,590	4,176,402	3,080,593	3,128,970	3,509,563	3,730,331
阿武隈溪谷	553,837	581,276	527,095	390,536	382,896	551,033	566,354
その他の地域	1,663,486	1,687,450	2,478,271	1,428,051	1,558,536	1,730,770	2,405,280
仙南地域合計	6,196,045	6,191,316	7,181,768	4,899,180	5,070,402	5,791,366	6,701,965
宮城県	62,296,363	64,224,486	67,960,518	39,448,031	44,945,742	57,237,832	68,236,159

出典: 令和5年観光統計概要

◆宿泊客数

(単位:人、%)

	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	前年差	前年比
仙南地域	698,244	613,286	709,961	405,945	417,109	529,700	630,753	101,053	119.1
宮城県	9,531,685	9,407,597	9,887,653	5,865,738	5,843,147	7,781,214	9,434,615	1,653,401	121.2

出典: 令和5年観光統計概要

10 農業

仙南地域は、農業産出額の54%(2020年)を畜産が占める県内でも有数の畜産地帯である。また、水稻や野菜に加え、日本なしなどの果樹生産が盛んな地域で、自然豊かな地形を活かした多彩な農業が営まれている。農業の担い手については、農林業センサスによると、2020年の経営耕地規模別経営体数合計が、2015年に比較して減少している。規模別にみると、10ha未満の小規模経営体が大きく減少し、10ha以上の大規模経営体数が増加した。このように担い手は減少しているほか、高齢化により耕作放棄地が増加し、野生鳥獣による農産物被害も高水準にある。

◆仙南地域の経営耕地の状況

単位:ha

	総面積	田	畑	樹園地
2015年	12,436	8,775	3,377	282
2020年	10,862	7,817	2,829	216
県全体 2020年	104,600	92,723	11,374	504

※ 出典:農林業センサス

◆仙南地域の経営耕地規模別経営体数

	2010年	2015年	2020年
～1.0ha	4,505	3,485	2,393
1～2ha	2,442	1,888	1,214
2～5ha	1,020	837	616
5～10ha	255	225	185
10ha～	148	187	211
合計	8,370	6,622	4,619

※ 出典:農林業センサス

◆仙南地域の農家数及び担い手への農地集積率

	白石市	角田市	蔵王町	七ヶ宿町	大河原町	村田町	柴田町	川崎町	丸森町	仙南計	県内計
総農家数 (戸) ※	1,411	1,646	836	133	315	764	534	632	1,174	7,445	41,509
うち販売農家数 (戸) ※	836	1,034	523	59	178	481	296	403	682	4,492	28,632
法人経営数 (経営体) ※	16	16	20	6	5	7	4	8	11	93	688
担い手への 農地集積率 ※※	24.9%	55.3%	39.8%	50.3%	49.0%	29.3%	53.5%	43.2%	34.9%	41.4%	62.4%

※ 出典:2020農林業センサス(販売農家:経営耕地面積30a以上 又は 農産物販売金額が50万円以上の農家)

※※ 出典:東北農政局とりまとめ(令和5年3月末現在)

◆市町村別の主要作物作付面積(令和5年度)

単位:ha

	白石市	角田市	蔵王町	七ヶ宿町	大河原町	村田町	柴田町	川崎町	丸森町	地域計
水稻	918	2,080	575	100	255	472	514	605	766	6,285
大豆	16	188	7	1	51	51	14	34	17	379

※ 出典:農林水産関係市町村別統計(令和6年公表)

◆仙南地域の園芸振興品目(特用林産を除く)

	野 菜	花 き	果 樹
県戦略品目 ※	いちご、きゅうり、トマト、ねぎ類、たまねぎ、えだまめ、さつまいも	輪ぎく、スプレーぎく、鉢もの類・花壇用苗もの類	日本なし、りんご、ぶどう
地域戦略品目 ※※	そらめめ、スイートコーン、さやいんげん、つるむらさき、ブロッコリー、だいこん、にんじん、さといも、きくいも、えごま、じねんじょ	小ぎく、トルコギキョウ	小果樹類、もも、うめ、かき、いちじく、西洋なし

※ 県全体の基幹品目 ※※ 各圏域の重点推進品目

◆市町村別のアグリビジネスへの取組状況(令和7年1月現在)(宮城県調べ等)

単位:件

	白石市	角田市	蔵王町	七ヶ宿町	大河原町	村田町	柴田町	川崎町	丸森町	地域計
農産物直売所 (固定店舗)数	9	10	35	2	3	2	6	6	7	80
市・無人直売・ インショップ数	1	7	1	—	—	—	9	0	—	18
アグリビジネス 経営体数 ※	6	2	2	2	2	—	—	2	3	19
6次産業化計画 認定事業者数 ※※	2	—	5	1	—	—	—	—	—	8

※ アグリビジネス経営体:宮城県が定義する「経営の多角化や事業連携によって、販売流通・農産加工をはじめとする関連産業の付加価値を取り込んで経営を発展させる年間販売金額1億円以上の経営体」(令和6年3月26日現在)

※※ 出典:農林水産省ホームページ(令和7年1月現在)

◆野生鳥獣による農作物被害(令和5年度)(宮城県調べ)

単位:ha

	白石市	角田市	蔵王町	七ヶ宿町	大河原町	村田町	柴田町	川崎町	丸森町	地域計
鳥獣害による 被害面積	7.7	1.2	4.7	2.0	3.2	3.5	0.9	2.8	2.4	28.4

11 畜産

仙南地域の家畜飼養状況は令和6年2月1日現在、乳用牛が94農場農場（県内比28%）5,689頭（34%）、肉用牛が194農場（8%）15,935頭（20%）、豚が17農場（14%）51,376頭（26%）、採卵鶏（種鶏場合）が28農場（40%）5,796百羽（14%）、肉用鶏が12農場（23%）2,984百羽（14%）となっている。飼料生産基盤にも恵まれ、県内の主産地を形成している。しかし、畜産経営体は、担い手の高齢化及び後継者不足、資材費の高騰等の影響もあり、経営体数・頭羽数とも減少傾向にある。

地域の畜産生産基盤の強化のため、畜産クラスター事業による施設や機械の整備、家畜導入事業等を推進し、生産規模の拡大や労働力の軽減を進め、中核的畜産経営体の育成を図っている。家畜の生産性の向上及び豚熱や鳥インフルエンザ等の特定家畜伝染病対策として、飼養衛生管理基準の遵守状況の確認や、特定家畜伝染病防疫演習及び情報連絡会議を開催している。福島第一原子力発電所事故に伴う畜産物の安全・安心のための取組として、牧草及び原乳の放射性セシウム検査を実施し、安全性を確認している。

◆主要家畜別飼養戸数及び飼養頭数の状況

単位:戸、頭、百羽

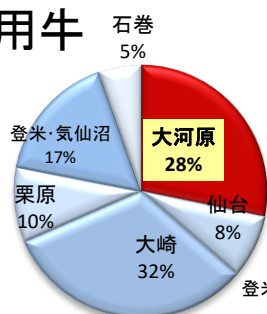
圏域／市町村	乳用牛		肉用牛		豚		採卵鶏		肉用鶏	
	戸数	頭数	戸数	頭数	戸数	頭数	戸数	羽数	戸数	羽数
大河原	94	5,689	194	15,935	17	51,376	28	5,796	12	2,984
白石市	23	1,110	38	3,958	6	23,434	1	400	0	0
角田市	8	384	43	2,896	2	721	4	458	1	435
蔵王町	21	1,331	31	2,618	1	2,970	15	2,984	1	150
七ヶ宿町	5	513	4	107	0	0	0	0	2	610
大河原町	2	154	3	935	3	12,964	0	0	0	0
村田町	0	48	14	1,088	0	0	1	2	0	0
柴田町	2	56	3	217	0	0	1	3	0	0
川崎町	8	532	20	2,474	2	1,553	5	1,391	0	0
丸森町	25	1,561	38	1,642	3	9,734	1	558	8	1,789

・家畜伝染病予防法に基づく定期報告集計(令和6年2月1日現在)

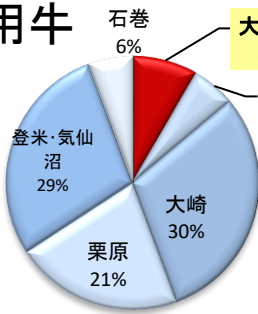
・採卵鶏及び肉用鶏は小規模農場を除いたもの(100羽未満)

・戸数は頭数の多い畜種で分類したもの

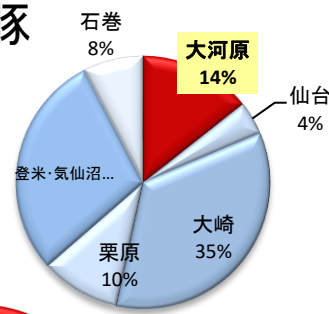
乳用牛



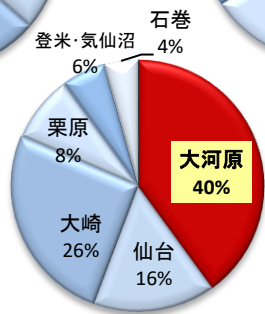
肉用牛



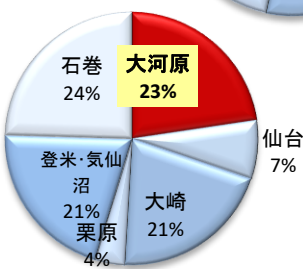
豚



採卵鶏

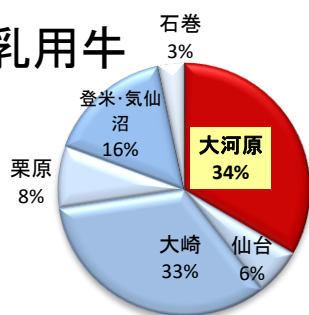


肉用鶏

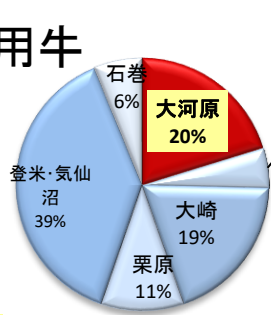


戸数

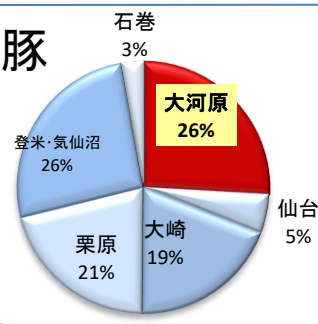
乳用牛



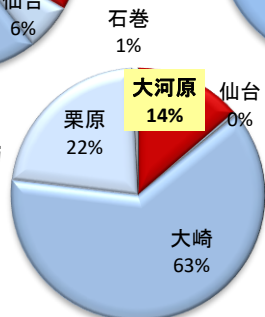
肉用牛



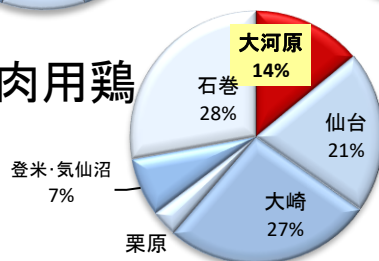
豚



採卵鶏



肉用鶏



頭羽数

◆主な畜産関係施設

市町名	施設名
みやぎの酪農農業協同組合 仙南クラスターステーション	
白石市 公益社団法人みやぎ農業振興公社白石牧場	
山田乳業(株)	
角田市 角田市農業の館(堆肥センター)	
蔵王町 一般財団法人蔵王酪農センター	
丸森町 丸森町畜放牧場	
丸森町 子牛育成センター	
黒佐野堆肥センター	
筆南堆肥センター	
峠堆肥センター	
館矢間第一・第二堆肥センター	

12 林業

管内の森林面積は105,950haあり、管内総土地面積の68%（県全体の26%）を占めている。そのうち、民有林面積は70,327haで、うち県有林2,423ha（3%）、市町有林8,151ha（12%）、私有林59,753ha（85%）となっている。

森林病虫害被害では、ナラ枯れ被害が管内6市町で発生し、令和4年度に比べ減少したが、県内被害本数の約8割を占めている。また、外来種であるツヤハダゴマダラカミキリによる森林被害が、県内で初めて確認された（村田町、柴田町、川崎町）。

有害鳥獣許可捕獲等頭数のうちイノシシについては、豚熱の影響により、令和3年度以降減少傾向にあったが、令和5年度には増加に転じた。

1 森林面積

区分	総面積等			国有林 (ha)	民有林 (ha)	民有林の内訳(ha)			保安林 (ha)
	(ha)	うち森林面積と割合				県有林	市町村	私有林	
白石市	28,648	19,490	68%	4,267	15,222	807	1,550	12,865	6,256
角田市	14,753	5,608	38%	82	5,526	1	74	5,451	390
蔵王町	15,283	9,409	62%	4,223	5,187	41	227	4,919	4,125
七ヶ宿町	26,309	24,044	91%	15,313	8,732	444	1,422	6,865	20,317
大河原町	2,499	695	28%	—	695	—	15	681	—
村田町	7,838	4,152	53%	406	3,746	72	615	3,059	1,031
柴田町	5,403	1,886	35%	37	1,849	—	162	1,687	157
川崎町	27,077	21,482	79%	8,865	12,617	663	1,842	10,112	11,209
丸森町	27,330	19,185	70%	2,431	16,753	395	2,244	14,114	4,302
仙南地域	155,140	105,950	68%	35,624	70,327	2,423	8,151	59,753	47,787

注1：「令和5年度版 みやぎの森林・林業のすがた（数値は令和4年3月31日現在）」

注2：民有林は、森林法第2条で規定する国有林以外の森林

注3：民有林の内訳「市町村」は財産区有を含む

注4：保安林は、令和5年度末の現況（国有林＋民有林）（水産林政部 森林整備課調べ）

2 林道の整備状況

区分	① 延長 (m)	② 密度 (m/ha)
白石市	58,814	3.88
角田市	18,522	3.35
蔵王町	36,762	7.09
七ヶ宿町	38,765	4.45
大河原町	—	—
村田町	6,074	1.62
柴田町	15,043	8.14
川崎町	51,381	4.10
丸森町	114,824	6.88
仙南地域	340,185	4.9
県計	1,469,633	5.20

3 森林病虫害被害及び有害鳥獣許可捕獲等の状況

区分	①森林病虫害被害量(本)				②有害鳥獣許可捕獲頭数(狩猟を除く)					
	松くい虫被害		ナラ枯れ被害		イノシシ		ニホンザル		ツキノワグマ	
	4年度	5年度	4年度	5年度	4年度	5年度	4年度	5年度	4年度	5年度
白石市	95	106	—	—	815	993	55	33	8	10
角田市	170	181	206	180	510	771	—	—	—	—
蔵王町	—	—	71	—	219	356	—	5	13	20
七ヶ宿町	1	1	—	—	34	57	89	86	2	1
大河原町	8	9	17	15	96	135	—	—	—	—
村田町	102	103	735	735	391	404	—	—	3	1
柴田町	100	122	219	100	188	201	—	—	—	—
川崎町	—	—	86	175	312	532	55	54	10	9
丸森町	500	1,434	1,000	1,032	455	1,052	25	37	—	—
仙南地域	976	1,956	2,334	2,237	3,020	4,501	224	215	36	41

注1：林道の整備状況は、「令和5年度版 みやぎの森林・林業のすがた（数値は令和5年3月31日現在）」

注2：森林病虫害被害量は、水産林政部 森林整備課調べ

注3：有害鳥獣許可捕獲等頭数は、大河原地方振興事務所林業振興部 森林管理班調べ

4 主な特用林産物（令和5年次）

（単位：kg）

区分	生しいたけ	なめこ	えのきたけ	ひらたけ	生きくらげ	たけのこ	わらび	ふき	たらのめ	こごみ	もみじがさ	木炭(白炭)	木炭(黒炭)
白石市	1,500	—	—	—	612	6,218	47	—	108	1	78	—	—
角田市	11,368	—	—	234	—	1,404	6	—	62	18	—	—	—
蔵王町	—	—	—	—	—	2,047	223	—	109	58	101	—	—
七ヶ宿町	265	490	—	67	110	44	833	191	424	262	74	2,134	3,030
大河原町	—	—	—	—	—	675	20	—	29	5	—	—	—
村田町	833	—	—	—	—	145	891	728	727	95	23	—	—
柴田町	29,464	—	—	—	—	847	—	—	—	3	—	—	—
川崎町	1,108	461,726	187,433	—	1,100	171	69	29	40	38	22	—	—
丸森町	6,742	4,985	—	3,045	3	31,180	490	50	344	185	81	—	—
仙南地域	51,280	467,201	187,433	3,346	1,825	42,731	2,579	998	1,843	665	379	2,134	3,030

注1：「令和5年特用林産物生産統計調査」（水産林政部 林業振興課調べ）

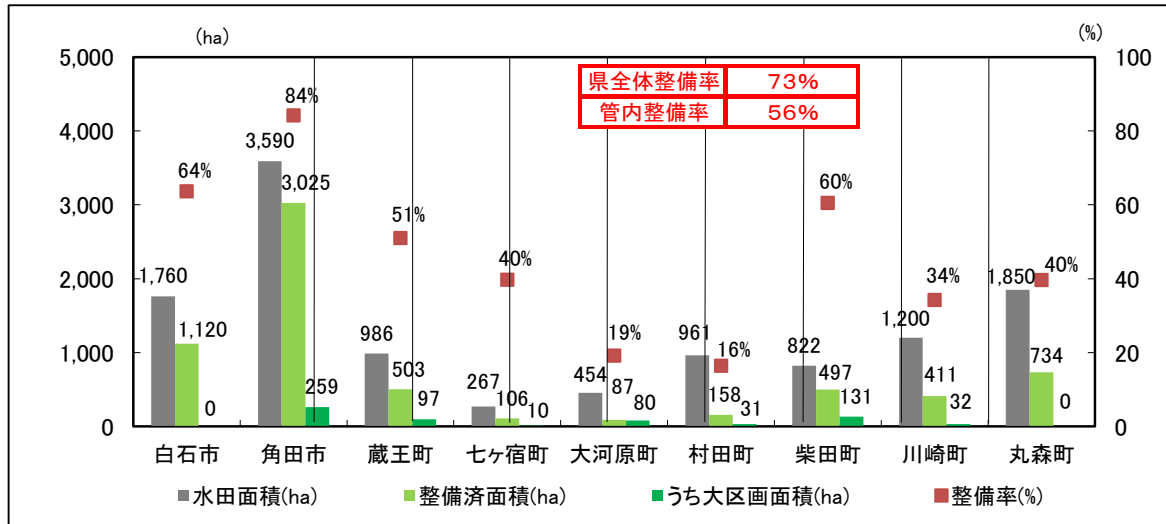
13 農村整備

仙南地域の水田整備率は56%で、角田市などを中心に約6,600haが整備済みであるが、県全体の整備率73%に比べると、気仙沼を除く県内6管内で最も低い状況である。現在は角田市、七ヶ宿町、大河原町、村田町、柴田町、川崎町、丸森町で農地整備事業が計画、実施されており、また管内複数の市町では新たな地区が事業化に向けて動きだしている。

農業水利施設は、7割が標準耐用年数を超過している状況であり、計画的な保全対策が求められており、基幹的農業水利施設では、12施設で保全計画作成済み(うち保全対策着手済み8施設)である。

日本型直接支払制度のうち多面的機能支払の取組面積は6,492haで、管内農振農用地面積の約4割で取り組んでいるが、県全体のカバー率と比べると低い状況となっている。一方、中山間地域等直接支払の取組面積は981haであり、県全体の活動面積の約4割を占めている。

◆管内市町別水田整備状況(令和5年度実績)



※整備済面積とは1区画が20a以上、うち大区画とは50a以上(畦畔除去後を含む)に整備された面積としている。

※東日本大震災津波被災地域の整備済面積は参考扱い。水田面積はH22の数値(震災前)である。

◆管内基幹的農業水利施設の状況(令和6年1月現在)

基幹的農業水利施設 38施設【第3期NN基本計画】			
(内訳) 頭首工 9 用排水機場 25 水門 4	保全計画作成済 12施設		
	(内訳) 頭首工 2 用排水機場 10 水門 0	事業計画作成済 11施設	
		(内訳) 頭首工 1 用排水機場 10 水門 0	保全対策着手済 8施設 (うち完了7施設)

※基幹的農業水利施設とは、受益面積A=100ha以上の農業用の用排水機場や水門等(ダムを除く)のこと。

◆日本型直接支払制度における各交付金の実施状況(令和5年度実績)

市町名	①農振農用地 面積(ha)	多面的機能支払			中山間地域等直接支払	
		組織数	②取組面積(ha)	カバー率(②/①)	協定数	③取組面積(ha)
白石市	1,980	19	409	21%	8	155
角田市	3,506	42	2,360	67%	4	45
蔵王町	1,649	10	320	19%	-	-
七ヶ宿町	449	5	184	41%	5	169
大河原町	566	8	208	37%	-	-
村田町	1,867	1	588	31%	-	-
柴田町	802	13	646	81%	-	-
川崎町	1,531	8	397	26%	3	62
丸森町	2,669	38	1,380	52%	27	550
管内計	15,019	144	6,492	43%	47	981
県全体	116,462	989	75,625	65%	216	2,234

※管内農振農用地面積はH30の数値。

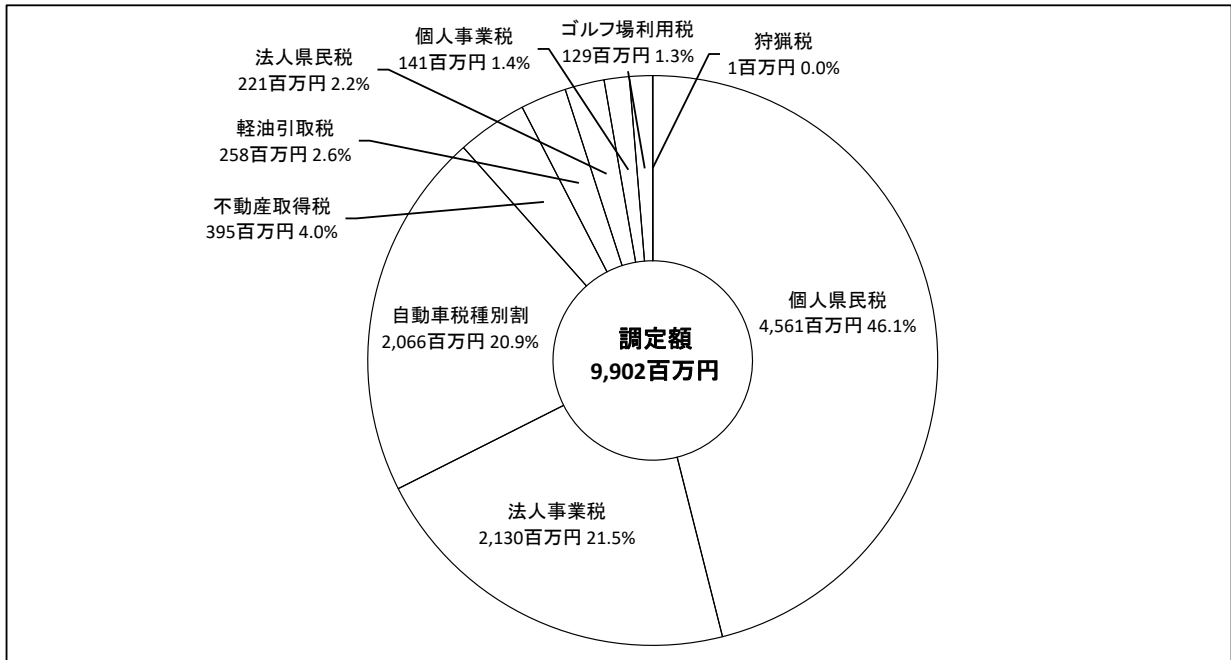
14 県税

仙南地域を所管する大河原県税事務所の令和5年度県税決算額は、調定額（現年度分）が99億2百万円で、不動産取得税や個人県民税の伸び等により前年度より2.2%増加している。
収入額（現年滞繰合計）は98億6千3百万円で前年度より1.8%増加しており、主要な税目は個人県民税（45億4千9百万円）、法人事業税（21億8百万円）、自動車税種別割（20億6千3百万円）で約88%を占めている。
収入率（現年度分）は98.98%である。

◆県税の状況（税目別調定額）

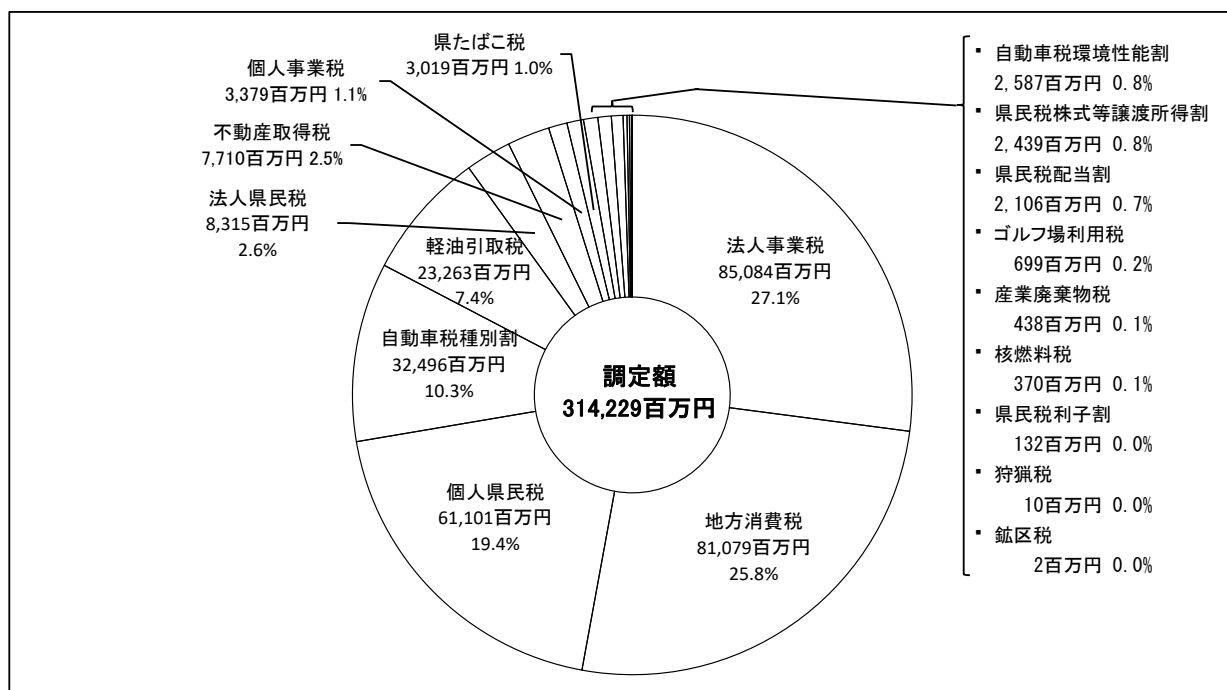
○大河原県税事務所管内

（令和5年度現年度分）

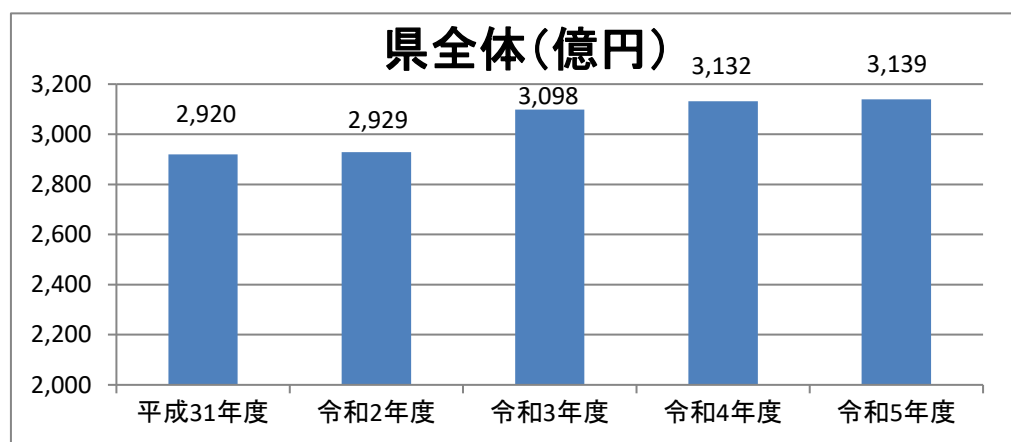
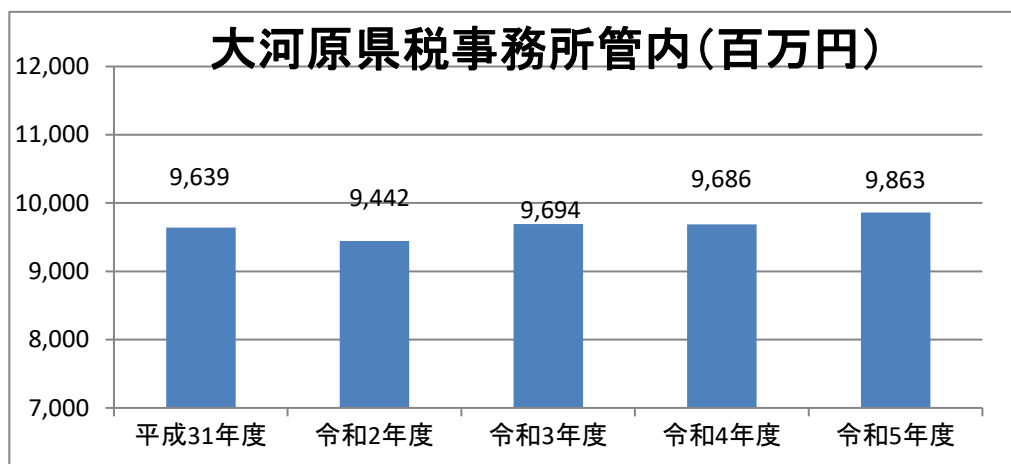


○県全体

（令和5年度現年度分）

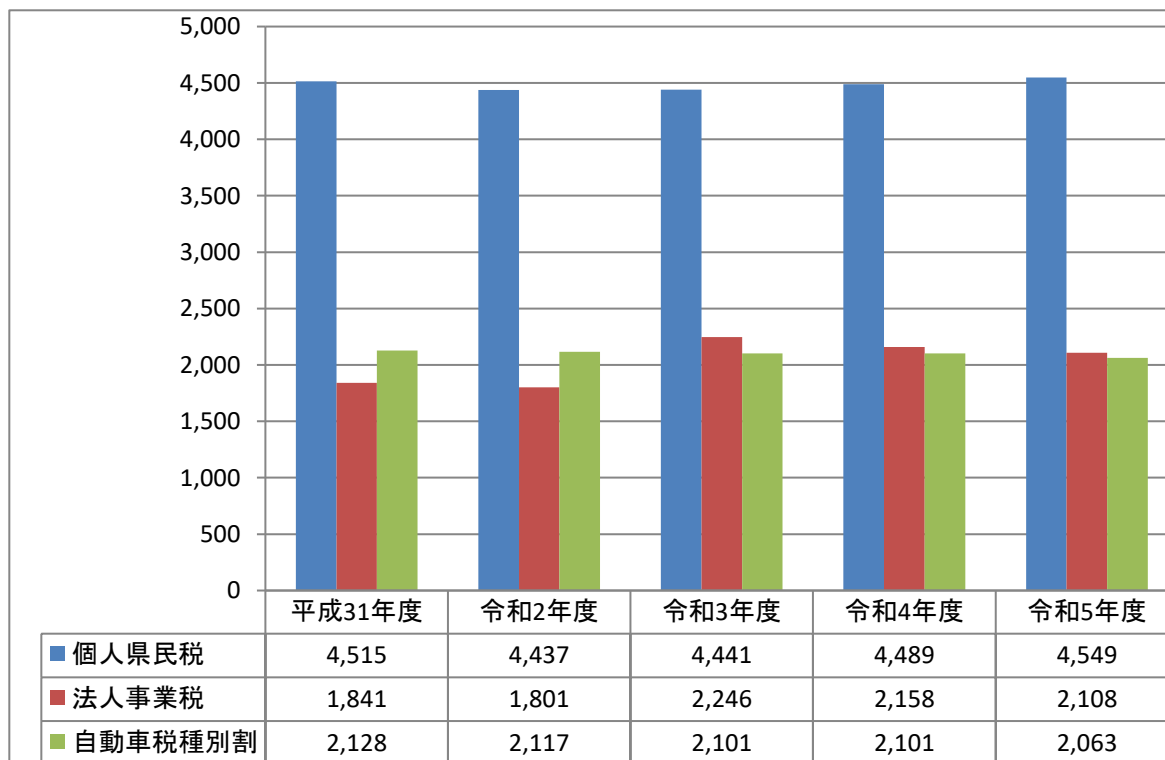


◆県税収入の推移(現年度分、滞納繰越分合計)



◆主要県税収入の推移(大河原県税事務所管内)

単位: 百万円



15 土木

- ◆ 道路管理延長は、県全体の21%にあたる575km(国道5路線、地方主要道14路線、一般県道23路線)を有しており、県内7土木・地域事務所で最長となっている。
- ◆ 河川管理延長は、県全体延長の19%に当たる394km(一級河川48河川385km、二級河川2河川9km)を有している。
- ◆ 道路や河川において地域や企業等がボランティア活動により清掃や美化活動に取り組むアダプト・プログラムに参加するスマイルサポーターはスマイルロード68団体、スマイルリバー28団体となっており、住民参加型のまちづくりを推進している。
- ◆ 主要事業の取組方針
 - 自然災害から生命財産を守るための防災・減災対策の推進
 - 仙南地域の持続的発展を支える基幹的インフラの整備の推進
 - 老朽化する土木施設への計画的な維持管理及び地域協働の推進

◆道路管理状況

(令和5年3月31日現在)

道路種別	路線数	実延長 (km)	改良済み延長 (km)	改良率 (%)
国道(指定区間外)	5 路線	184.3	169.2	91.8%
主要地方道	14 路線	239.4	212.2	88.6%
一般県道	23 路線	151.5	110.1	72.7%
合 計	42 路線	575.2	491.5	85.4%
宮城県全体	209 路線	2,733.0	2,508.0	91.8%
県全体に対する比率	20.1%	21.0%	19.6%	

◆河川管理状況

(令和4年3月31日現在)

水 系 別	河川数	延長(km)
一級河川 阿武隈川水系	39	308.6
一級河川 名取川水系	9	76.4
二級河川 宇多川水系	2	9.3
合 計	50	394.3
宮城県全体	325	2130.6
県全体に対する比率	15.4%	18.5%

◆スマイルサポーター登録団体数 (令和7年1月1日現在)

市町	スマイルロード	スマイルリバー	計
白石市	10	8	18
角田市	20	1	21
蔵王町	4	1	5
七ヶ宿町	3	0	3
大河原町	4	4	8
村田町	7	5	12
柴田町	4	8	12
川崎町	7	0	7
丸森町	9	1	10
計	68	28	96

◆主要事業一覧

自然災害から生命財産を守るための防災・減災対策の推進	松川火山砂防事業(蔵王町) 雉子尾川大規模特定河川事業(丸森町) 小田川総合流域防災事業(角田市) 通常砂防事業(七ヶ宿町外) 災害防除事業(七ヶ宿町外) 橋梁耐震補強事業(川崎町外)
仙南地域の持続的発展を支える基幹的インフラの整備の推進	国道113号 福岡蔵本道路改良事業(白石市) 国道286号 支倉道路改良事業(川崎町) 主要地方道亘理村田蔵王線 成田道路改良事業(柴田町) (都)小池石生線 末広町街路事業(村田町) (都)白石駅東小路線 街路事業[電線共同溝](白石市)
老朽化する土木施設への計画的な維持管理及び地域協働の推進	橋梁長寿命化事業(角田市外) 舗装補修事業(管内一円) 消雪施設補修事業(川崎町) 歩道整備事業(蔵王町外) 道路・河川・砂防施設の維持・修繕、道路除融雪(管内一円) 地域協働(コラボ)事業(七ヶ宿町外) 災害に強いまちづくり(スクールゾーン内の危険ブロック塀等の改善指導)

16 広域水道

七ヶ宿ダムを水源として、仙南及び仙塩地域の17市町に対して、一日最大 553,300m³の水道用水を供給するものである。

昭和52年度から建設工事に着手し、平成元年度までに、一日最大 150,000m³の取水に対応する第一期工事が完了し、平成2年度からは一部(15市町)に、平成4年度からは、17市町すべてに給水を行っている。また、新たな給水に対応するため、平成2年度から着手した第二期工事が平成5年度に完了し、平成6年度からは、ダム取水系の計画給水量である一日最大 279,000m³の給水が可能となり現在に至る。

また、令和4年度からは低区系幹線の漏水事故等による、送水停止が発生した際のバックアップ管路として整備を進めてきた高区・低区送水連絡管の工事が完了し、運用を開始した。

1. 仙南・仙塩広域水道用水供給事業の概要

令和7年2月1日現在

1) 計画取水量と計画給水量

(単位) m³/日

取水地点	計画取水量	計画給水量	給水計画
ダム取水 (七ヶ宿ダム)	300,000	279,000	H2.4 第1期給水開始 139,500m ³ /日 H6.4 第2期給水開始 279,000m ³ /日 R2.7 水利権変更 240,451m ³ /日
河道取水 (白石川)	295,000	274,300	第3期、第4期 水需要に対応
計	595,000	553,300	

2) 受水市町及び給水量(1日最大給水量)

(単位) m³/日

仙南地区(9市町)			仙塩地区(8市町)		
市町名	最終給水量	R6契約水量	市町名	最終給水量	R6契約水量
白石市	24,700	5,400	仙台市	331,900	96,300
角田市	21,200	11,500	塩竈市	11,500	3,500
岩沼市	21,800	10,000	名取市	20,700	11,000
蔵王町	4,500	3,200	多賀城市	21,000	12,400
大河原町	8,200	6,300	富谷市	11,500	9,800
村田町	7,400	4,100	松島町	5,700	3,600
柴田町	20,300	14,000	七ヶ浜町	10,900	5,300
亘理町	14,300	11,200	利府町	12,200	11,100
山元町	5,500	4,000			
仙南計	127,900	69,700	仙塩計	425,400	153,000
			合計	553,300	222,700

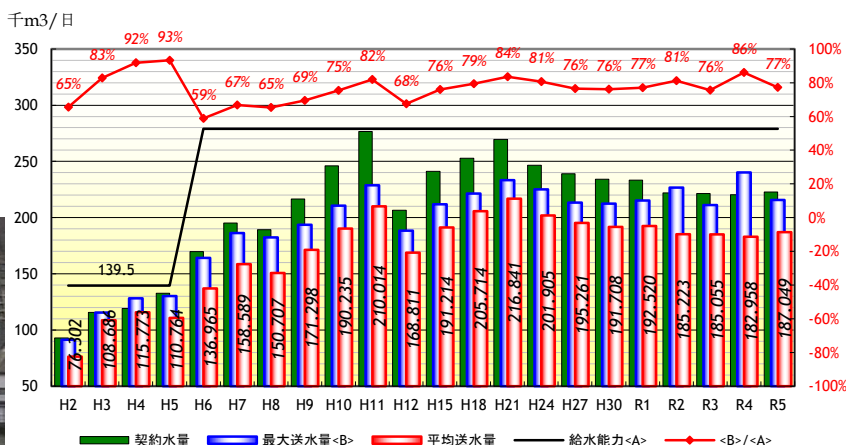
3) 特徴

(単位) m³/日

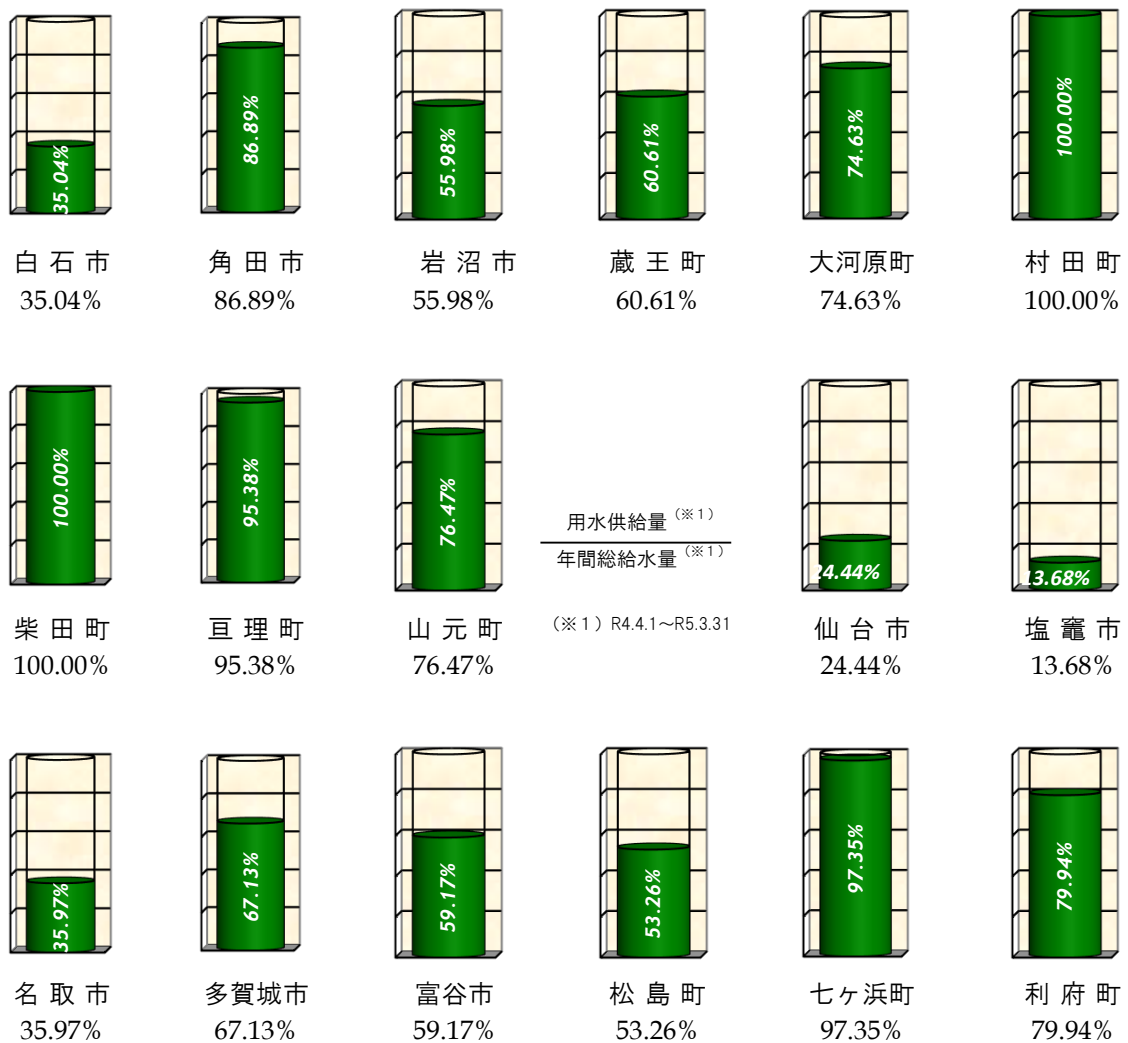
- ・取水施設
浄水場独自で運用可能な選択取水方式を採用
- ・浄水施設(急速ろ過方式)
異臭味対策のため粉末活性炭による接触槽を設置
- ・送水施設
管径が大口径
(φ2400mm～φ150mm)
送水管路延長が200km
高水圧(局部的に1.7MPa)



年	給水能力	契約水量	責任水量
令和4年	279,000	221,100	176,880
令和5年	279,000	220,300	176,240
令和6年	279,000	222,700	178,320



2. 市町別給水量における仙南・仙塩広域水道の割合



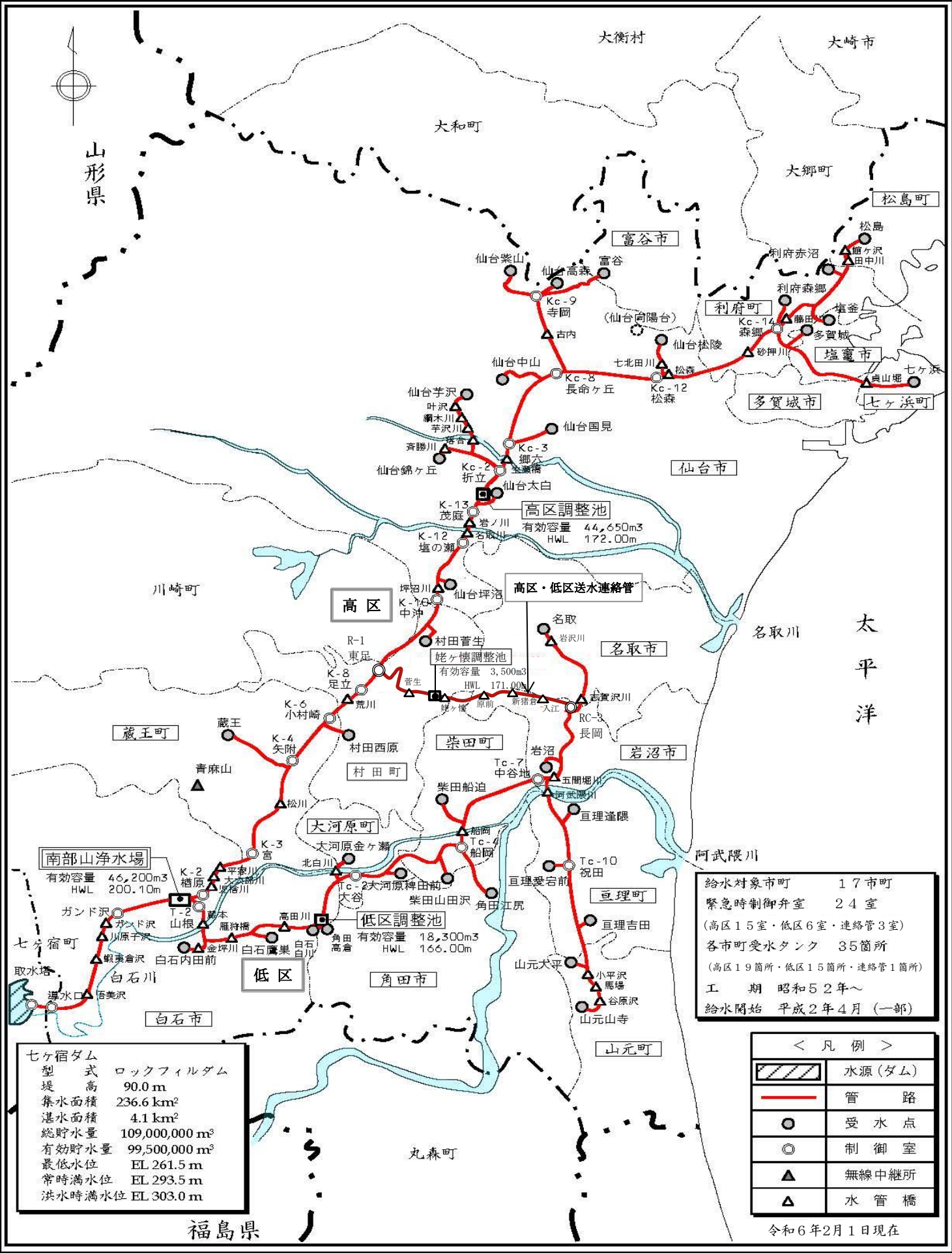
(※2) R5.3.26~R6.3.25

仙南・仙塩広域水道用水供給事業
<供給区域>



	R5年度有収水量 (※2)	割合
白石市	1,247,903 m ³ /年	1.86% (13)
角田市	3,864,869 m ³ /年	5.76% (3)
岩沼市	2,928,002 m ³ /年	4.36% (9)
蔵王町	1,071,803 m ³ /年	1.60% (15)
大河原町	1,923,569 m ³ /年	2.87% (10)
村田町	1,302,870 m ³ /年	1.94% (12)
柴田町	4,686,584 m ³ /年	6.98% (2)
亘理町	3,421,333 m ³ /年	5.10% (6)
山元町	1,197,560 m ³ /年	1.78% (14)
仙台市	28,118,498 m ³ /年	41.90% (1)
塩竈市	1,024,799 m ³ /年	1.53% (17)
名取市	3,529,948 m ³ /年	5.26% (5)
多賀城市	3,828,563 m ³ /年	5.70% (4)
富谷市	2,968,370 m ³ /年	4.42% (8)
松島町	1,042,541 m ³ /年	1.55% (16)
七ヶ浜町	1,591,918 m ³ /年	2.37% (11)
利府町	3,366,630 m ³ /年	5.02% (7)
合計	67,115,760 m ³ /年	100.00%

仙南・仙塩広域水道事務所管内図



施設の概要

仙南・仙塩広域水道	貯水施設	七ヶ宿ダム(国土交通省) 目的 洪水調整, 河川維持, 灌漑, 上水道 型式 中央コア型ロックフィルダム 湛水面積 4.1 km ² 総貯水量 109,000,000 m ³			
	取水施設	取水塔	多段式シリンダーゲート式 (H = 48.5 m) シリンダー直径 = 1.2~2.2 m 取水管 φ 1,200 mm 管理橋 W = 2.0 m L = 68.0 m 取水管路 φ 1,200 mm L = 814 m		
	導水施設	導水トンネル	R = 0.9 m 幌形 [φ 1,800 mm] L = 11,135 m		
	浄水施設	着水井	1池 (2池)		
		薬品混和池	2池 (4池)		
	送水施設	フロック形成池	4池 (8池)		
		傾斜板式横流沈澱池	4池 (8池)		
		重力式急速ろ過池	20池 (40池)		
		塩素混和池	2池		
		浄水池	2池		
			高区系 [4市5町]	低区系 [4市4町]	高区低区連絡管
		調整池	RC造 2池 44,650 m ³	RC造 2池 18,300 m ³	RC造 2池 3,500 m ³
		送水管	φ 2,400~150 mm L = 123,116 m	φ 1,200~150 mm L = 77,057 m	φ 1,000~600 mm L = 14,035 m
		水管橋	24橋	13橋	5橋



< 取水塔 >



< 阿武隈川水管橋 >



< 南部山浄水場 >

17 教育

小学校の児童数は、前年度と比較して267人の減、中学校の生徒数は、165人の減となっている。令和7年度の小・中学校数は、令和6年度と同数である。

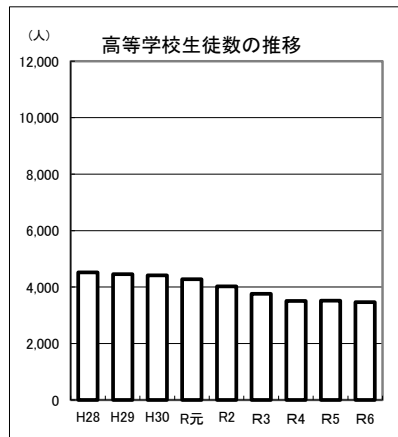
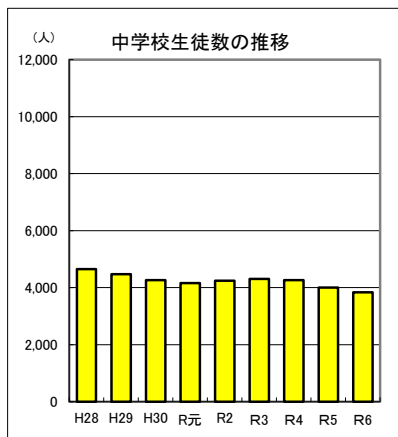
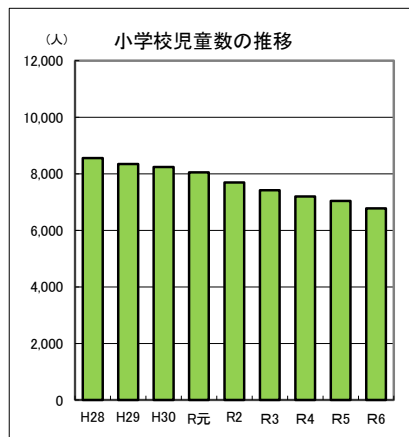
各小・中学校では、児童生徒の「生きる力」の育成に向け、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を目指して取り組んでいる。「確かな学力」の育成では、基礎・基本の確実な習得と思考力・判断力・表現力等を育成するために、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図りながら、「子供の学びを支援する5つの提言 ～自立した学習者の育成を目指して～」や「宮城県検証改善委員会報告書」等を踏まえた授業改善に取り組んでいる。また、校内研究を柱として教職員が授業づくりについて積極的に話し合う「協働による授業づくり」が盛んに行われている。

研究指定校事業としては、「志教育推進地区指定事業」に丸森町立丸森中学校区が3年計画の2年目の取組を進める。また、「愛鳥モデル推進校」として川崎町立富岡小学校が2年計画の2年目の取組を進める。

生涯学習関係では、各市町及び社会教育関係団体が情報交換・連携を密にして生涯学習の振興に向けた取組や事業の充実を図っている。管内規模の事業として各市町と連携を図りながら、社会教育推進大会・協働教育研修会、仙南青年文化祭、ジュニア・リーダー中級研修会等を開催している。また、親の「学び」を支える環境づくりが重要であることから、「子育てサポーター養成」「学ぶ土台づくり～親の学び研修会～」にも取り組み、家庭教育の充実と振興を図っている。県・管内の重点施策の「地域社会と学校教育の協働の推進」においては、家庭・地域・学校が一体となって子供を育むことを目指した協働教育（地域学校協働活動）を管内全市町で推進している。

◆仙南地域の児童・生徒数の推移（「学校基本調査」による）

学校区分	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
小学校	8,553	8,347	8,244	8,049	7,689	7,414	7,195	7,038	6,771
中学校	4,654	4,476	4,268	4,157	4,247	4,307	4,270	4,007	3,842
高等学校	4,520	4,461	4,419	4,274	4,021	3,761	3,509	3,517	3,468



◆市町村別の学校と児童・生徒数（R6.5.1現在「学校基本調査」による）

市町等	幼稚園		小学校		中学校		高等学校		特別支援学校	
	園数	園児数	校数	児童数	校数	生徒数	校数	生徒数	校数	生徒数
白石市	3	161	15	1,237	6	717	2	1,452	1	19
角田市	2	150	5	998	2	663	1	397	1	120
蔵王町	2	106	5	463	3	242	1	113	-	-
七ヶ宿町	-	-	1	45	1	24	2	62	-	-
大河原町	1	86	3	1,235	2	686	3	655	-	-
村田町	1	58	2	400	2	231	1	175	-	-
柴田町	4	356	6	1,672	3	866	1	418	1	65
川崎町	1	-	3	274	2	165	1	52	-	-
丸森町	-	-	3	447	1	248	1	144	-	-
仙南合計	14	917	43	6,771	22	3,842	13	3,468	3	204
宮城県	201	16,907	359	106,462	199	56,059	98	62,456	30	2,794

「宮城県蔵王自然の家」

1 利用について

蔵王の雄大な大自然を活用した野外活動や創作活動などの様々な体験活動を通して社会性や豊かな感性を育みます。

1 団体（子ども会、スポ少、家族等）3人以上であれば一般の方でも利用することができます。 宿泊利用も日帰り利用もできます。

2 活動内容について

登山、ハイキング、野外炊飯、ニジマスつかみ、沢遊び、創作活動、スキー、そり遊び、キャンプファイヤー、他

3 令和7年度の主催事業（予定）

No	事業名	内 容	対 象	期 日
1	チャレンジin蔵王	・登山 ・沢登り ・野外炊飯 ・創作活動 ・ニジマスつかみ ・キャンプファイヤー 等	小学5年生から 中学3年生 42人	8月3日(日)～ 8日(金) 5泊6日 事前研修会 7月6日(日)
2	満喫！蔵王の春	・春探しトレッキング ・野外炊飯 ・創作活動 ・野外ゲーム 等	小・中学生とその保護者 家族30組(100人程度)	5月24日(土)～25日(日) 1泊2日
3	満喫！蔵王の夏	・登山 ・星空観察 ・沢遊び ・野外炊飯 ・ニジマスつかみ ・キャンプファイヤー 等	小・中学生とその保護者 家族30組(100人程度)	8月30日(土)～31日(日) 1泊2日
4	満喫！蔵王の秋	・紅葉狩りハイキング ・野外炊飯 ・創作活動 ・キャンドルファイヤー 等	小・中学生とその保護者 家族30組(100人程度)	10月4日(土)～ 5日(日) 1泊2日
5	満喫！蔵王の冬	・スノーシュートレッキング ・歩くスキー・スノーキャンドル ・そり遊び ・雪像作り 等	小・中学生とその保護者 家族30組(100人程度)	1月31日(土)～2月1日(日) 1泊2日
6	アウトドア体験塾	・野外炊飯 ・防災クッキング ・キャンプファイヤーの進め方	学校・教育関係者・ 市町村生涯学習担当者等 30人程度	5月20日(火) 日帰り
7	ZAO施設ボランティア 養成講座	・講話 ・野外活動研修 ・アウトドアクッキング ・MAP体験 等	大学生、社会人 各回20人程度	①5月17日(土)～18日(日) ②1月17日(土)～18日(日) 各1泊2日
8	めざせ！ 蔵王マイスター (みやぎ環境税活用事業)	・登山 ・講義 等	18歳以上の県民 各回20人程度	①6月8日(日) ②7月19日(土) ③9月21日(日) 各日帰り
9	リフレッシュin蔵王 (みやぎ環境税活用事業)	・たき火 ・ハイキング ・創作活動 等	18歳以上の県民 30人程度	12月13日(土)～14日(日) 1泊2日
10	野外活動指導者研修会 (みやぎ環境税活用事業)	・野外炊飯 ・登山 ・講義 ・アウトドアクッキング 等	学校・教育関係者 30人程度	8月19日(火)～20日(水) 1泊2日
11	学ぶ土台づくり推進計画 「自然の家体験事業」 (1)親子で遊ぼうin蔵王	・フィールドビンゴ ・創作活動 ・アウトドアクッキング 等	未就学児童とその保護者 家族30組(100人程度)	6月21日(土) 日帰り
12	(2)蔵王でみんなと お泊まり会	・ハイキング ・レクリエーション ・ニジマスつかみ ・創作活動等	未就学児童とその保護者 家族20組(60人程度)	10月25日(土)～26日(日) 1泊2日
13	蔵王に登ろう！ 山ガール教室 (みやぎ環境税活用事業)	・登山 ・雪山トレッキング (スノーシュー利用)	18歳以上の県民(女性) 各回40人程度	①6月29日(日) ②9月27日(土) ③2月14日(土) 各日帰り
14	蔵王自然の家 フェスティバル	・ニジマスつかみ ・創作活動 ・スコアオリエンテーリング 等	県民	10月19日(日) 日帰り

4 その他

詳細は宮城県蔵王自然の家ホームページでも確認できます。<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/zao-syounen/>

防災教育関連や創作活動の出前講座も行います。問い合わせは ☎0224-34-2101 まで。

18 文化	仙南地域の文化施設等は、平成7年に槻木文化センター（現：槻木生涯学習センター）、平成8年に仙南芸術文化センター（えずこホール）、平成9年に白石市文化体育活動センター（ホワイトキューブ）、平成16年に蔵王町ふるさと文化会館（ございんホール）が開館し、それぞれに地域の文化活動の中核を形成している。平成27年度には、角田市市民センターの改修が完了し、ホール棟（かくだ田園ホール）が供用開始された。その他、丸森町の齋理屋敷などの博物館類似施設の充実も図られている。 また、角田市、大河原町、柴田町では総合体育館が、平成13年には本県で開催された国体に関連し、村田町にクレイ射撃場、柴田町に水球プール（現：宮城県仙南総合プール）が配置されるなど、各市町とも総合運動施設の整備を行っている。
-------	--

◆公共施設（令和7年1月1日現在）

市町名	図書館	体育施設	公民館	集会施設	市民会館	公園	市町営住宅
白石市	1	6	9	17	2	72	509
角田市	1	4	9	60	1	36	451
蔵王町	1	8	4	29	1	13	114
七ヶ宿町	－	1	8	42	1	－	66
大河原町	1	6	2	81	－	56	195
村田町	－	3	7	33	－	5	148
柴田町	1	4	6	111	－	73	552
川崎町	－	1	17	41	－	6	119
丸森町	1	5	－	52	－	5	225
仙南地域合計	6	38	62	466	5	266	2,379

※公共施設は、「市町村公共施設状況調査」の基準による。

◆文化財（令和7年1月1日現在）

（1）国指定－有形文化財

名 称	所 在 地	所有者(管理団体)	指定日
高蔵寺阿弥陀堂	角田市高倉字寺前49	高蔵寺	S25.8.29
旧佐藤家住宅	角田市高倉字寺前50	角田市	S46.8.13
我妻家住宅	蔵王町大字曲竹字薬師前4	個人	S46.12.28
木造阿弥陀如来坐像	角田市高倉字寺前49	高蔵寺	S25.8.29
鰐口	大河原町金ヶ瀬字台部2-1	大高山神社	S43.4.25
旧大沼家住宅	村田町大字村田字町191	村田町	H30.8.17

（2）国指定－記念物

名 称	所 在 地	所有者(管理団体)	指定日
梁瀬浦遺跡	角田市岡字梁瀬浦	角田市	S52.2.17
ヨコグラノキ北限地帯	白石市小原字上台	白石市	S17.10.14
小原のヒダリマキガヤ	白石市小原字湯沢神前	白石市	S17.10.14
小原のコツブガヤ	白石市小原字御飯屋	白石市	S18.2.19
雨乞のイチョウ	柴田町大字入間田字雨乞	個人	S43.11.8
滝前不動のフジ	川崎町大字支倉字滝前	個人	S51.6.16
球状閃緑岩	白石市白川犬卒婆字宮の林ほか	白石市	T12.3.7
小原の材木岩	白石市小原字上台ほか	白石市	S9.5.1
ニホンカモシカ	蔵王連峰（特別天然記念物：昭和30年指定）		

（3）国指定－民俗文化財

名 称	所 在 地	所有者(管理団体)	指定日
福應寺毘沙門堂奉納養蚕信仰絵馬	角田市鳩原字寺44	福應寺	H24.3.8

(4)国登録一有形文化財

名 称	所 在 地	所有者(管理団体)	登録日
旧丸森郵便局	丸森町字町西	個人	H21.4.28
蔵の郷土館齋理屋敷店蔵ほか11件	丸森町字町西	丸森町	H23.1.26
不忘閣本館他6件	川崎町青根温泉	個人	H26.12.19
當信寺本堂他1件	白石市本町	個人	H28.8.1
延命寺山門	白石市不澄ヶ池	個人	H28.2.25
一條旅館木造本館他2件	白石市福岡蔵本字	個人	H28.8.1
岡崎旅館別館北棟 他1件	川崎町青根温泉	個人	H29.5.2
佐藤家住宅主屋 他9件	大河原町字町	個人	H29.6.28
壽丸屋敷主屋 他2件	白石市中町	白石市	R元.9.10

(5)国選定一伝統的建造物群保存地区

名 称	所 在 地	所有者(管理団体)	選定日
村田町村田伝統的建造物群保存地区	村田町大字村田字町の一部	個人・村田町	H26.9.18

(6)県指定一有形文化財

名 称	所 在 地	所有者(管理団体)	指定日
旧小関家住宅附表門・路地塀	白石市西益岡町6-52	白石市	H5.12.24
絹本着色両界曼荼羅図	柴田町西船迫1-12-12	大光院	S44.4.18
木造薬師如来立像	柴田町大字入間田字寺35	円龍寺	S31.3.9
木造十二神将立像	柴田町大字入間田字寺35	円龍寺	S31.3.9
木造阿弥陀如来坐像	角田市島田字大和橋59	称念寺	S39.8.7
丈六阿弥陀如来坐像	蔵王町大字平沢字諏訪館28-1	保昌寺	S49.4.30
鉄造阿弥陀如来坐像	柴田町西船迫1-12-12	大光院	S44.4.18
木造薬師如来坐像	角田市稲置字小針	高蔵寺	S50.4.30
銅造千手観音像懸仏	角田市小田字斗蔵95	斗蔵寺	S39.8.7
刈田嶺神社本殿	蔵王町宮字馬場1	刈田嶺神社	H10.7.31
旧上戸沢検断屋敷木村家住宅	白石市小原字上台27-2	白石市	H16.3.30

(7)県指定一民俗文化財

名 称	所 在 地	所有者(管理団体)	指定日
青葉の田植踊	丸森町大内字青葉	青葉の田植踊保存会	S43.12.13
金津の七夕行事	角田市尾山字大門	金津七夕保存会	H9.6.27

(8)県指定一記念物

名 称	所 在 地	所有者(管理団体)	指定日
台町古墳群	丸森町字平ほか	丸森町・台町保勝会	S43.12.13
富沢磨崖仏群	柴田町大字富沢字岩崎	常光寺	S46.3.2
鷹の巣古墳群	白石市鷹巣字本木山ほか	白石市	S46.11.9
愛宕山古墳・附薬師堂古墳	村田町大字関場字愛宕山ほか	個人	S49.4.30
不動堂のフジ	柴田町大字本船迫字寺後	大光院	S30.3.25
丸森のイチョウ	丸森町字四反田	丸森町	S42.4.11
平沢の弥陀の杉附戒石銘	蔵王町大字平沢字丈六78-1	蔵王町	S46.11.9
逆イチョウ	川崎町大字今宿字銀杏木6	野上下組愛林組合	S51.3.29
嘉右衛門山の逆さケヤキ	白石市大平中目字梨ノ木平山3番1	中目牧野農業協同組合	H17.5.10
高蔵寺の大杉	角田市高倉字寺前37	高蔵寺	H17.5.10
高蔵寺カヤの群生林	角田市高倉字寺前37～39・45・47・49	高蔵寺	H17.5.10

19 治安情勢

仙南地域を管轄している大河原、白石及び角田の各警察署の少年非行、犯罪の発生状況及び交通事故の発生状況は、前年と比較して、少年非行については大河原、白石及び角田でいずれも増加した。全刑法犯の認知状況については、前年と比較して、大河原で増加、白石及び角田で減少した。交通事故の発生状況は、前年と比較して、角田で増加、大河原及び白石で減少した。死亡事故については、前年と比較して、大河原で前年と同数（2件2人）、白石で2件1人増加、角田で3件3人増加した。

1 少年非行の概況（令和7年1月1日現在）

(1) 検挙・補導件数(単位：人)

		令和6年	令和5年	増減
大河原	総数	118	57	61
	刑法	17	6	11
	刑法犯少年	17	6	11
	触法少年	0	0	0
	特別法犯	3	3	0
	特別法犯少年	2	3	△1
	触法少年	1	0	1
	ぐ犯・不良行為少年	98	48	50
白石	総数	36	33	3
	刑法	4	1	3
	刑法犯少年	2	1	1
	触法少年	2	0	2
	特別法犯	0	0	0
	特別法犯少年	0	0	0
	触法少年	0	0	0
	ぐ犯・不良行為少年	32	32	0
角田	総数	90	74	16
	刑法	10	13	△3
	刑法犯少年	10	12	△2
	触法少年	0	1	△1
	特別法犯	2	0	2
	特別法犯少年	2	0	2
	触法少年	0	0	0
	ぐ犯・不良行為少年	78	61	17

(2) 特徴

ア 大河原

- ・ 総数は118人で、前年と比較して61人増加した。
- ・ 刑法で検挙・補導された少年は17人で、前年と比較して11人増加した。

イ 白石

- ・ 総数は36人で、前年と比較して3人増加した。
- ・ 刑法で検挙・補導された少年は4人で、前年と比較して3人増加した。

ウ 角田

- ・ 総数は90人で、前年と比較して16人増加した。
- ・ 刑法で検挙・補導された少年は10人で、前年と比較して3人減少した。

2 犯罪の発生状況（令和7年1月1日現在）

(1) 全刑法犯の認知状況（単位：件）

	大河原			白石			角田		
	認知件数	検挙件数	検挙率(%)	認知件数	検挙件数	検挙率(%)	認知件数	検挙件数	検挙率(%)
R 6	524	215	41.0	188	75	39.9	174	110	63.2
R 5	409	130	31.8	213	94	44.1	188	129	68.6
増減	115	85	9.2 P	△ 25	△ 19	-4.2 P	△ 14	△ 19	-5.4 P

(2) 重要犯罪、重要窃盗犯の認知状況

		殺人	強盗	不同意性交等	不同意わいせつ	放火	侵入窃盗	乗物盗	ひったくり	すり
大河原	R 6	1	1	1	6	0	68	161	0	0
	R 5	1	0	3	1	0	19	88	1	0
	増減	0	1	△ 2	5	0	49	73	△ 1	0
白石	R 6	0	0	1	3	0	20	23	0	0
	R 5	0	1	0	3	1	36	10	0	0
	増減	0	△ 1	1	0	△ 1	△ 16	13	0	0
角田	R 6	0	0	3	3	0	20	18	0	0
	R 5	0	1	1	0	0	30	9	0	0
	増減	0	△ 1	2	3	0	△ 10	9	0	0

(3) 窃盗犯の認知状況

		空き巣	忍込み	事務所荒し	出店荒し	車上ねらい	自動車盗	オートバイ盗	自転車盗	部品ねらい	自販機ねらい	万引き
大河原	R 6	2	12	0	0	7	0	13	148	5	2	53
	R 5	6	0	2	3	13	0	2	86	4	1	35
	増減	△ 4	12	△ 2	△ 3	△ 6	0	11	62	1	1	18
白石	R 6	8	1	0	1	6	2	0	21	7	0	18
	R 5	13	5	0	5	4	5	0	5	2	0	8
	増減	△ 5	△ 4	0	△ 4	2	△ 3	0	16	5	0	10
角田	R 6	7	8	1	0	11	4	0	14	1	2	17
	R 5	17	2	0	8	2	1	0	8	1	1	30
	増減	△ 10	6	1	△ 8	9	3	0	6	0	1	△ 13

(4) 特殊詐欺発生状況（令和7年1月1日現在）

		オレオレ	架空料金	融資保証金	還付金	詐欺盗	その他	計	被害額合計（円）
大河原	R 6	2	9	0	0	1	0	12	35,486,641
	R 5	0	11	2	0	0	2	15	17,368,438
	増減	2	△ 2	△ 2	0	1	△ 2	△ 3	18,118,203
白石	R 6	2	7	0	0	0	0	9	9,592,000
	R 5	0	2	0	1	0	2	5	10,049,100
	増減	2	5	0	△ 1	0	△ 2	4	△ 457,100
角田	R 6	1	2	1	2	1	0	7	17,024,632
	R 5	0	3	0	1	1	2	7	28,958,485
	増減	1	△ 1	1	1	0	△ 2	0	△ 11,933,853

※ 詐欺盗～キャッシュカード詐欺盗（嘘の手続きを説明した上でキャッシュカードをすり替えるなどして盗み取り、口座から現金を引き出す手口）

ア 大河原

- ・ 件数は12件で、前年と比較して3件減少した。
- ・ 被害金額は約3,500万円で、前年と比較して約1,800万円増加した

イ 白石

- ・ 件数は9件で、前年と比較して4件増加した。
- ・ 被害金額は約960万円で、前年と比較して約45万円減少した。

ウ 角田

- ・ 件数は7件で、前年と同様であった。
- ・ 被害金額は約1,700万円で、前年と比較して約1,200万円減少した。

3 交通事故の発生状況（令和7年1月1日現在）

(1) 交通事故の発生状況 ※概数

（単位：発生・物損は件、死者・負傷者は人）

	令和6年				令和5年				増 減			
	発生	死者	負傷者	物損	発生	死者	負傷者	物損	発生	死者	負傷者	物損
大河原	138	2	172	1,780	170	2	218	1,769	△ 32	0	△ 46	11
白石	36	5	32	1,067	44	4	52	992	△ 8	1	△ 20	75
角田	69	3	75	813	61	0	72	747	8	3	3	66

(2) 交通事故の特徴

ア 大河原

- ・ 死亡事故は2件2名で、前年と同数であった。
- ・ 高齢ドライバーの交通事故(65歳以上が死傷した事故)は23件(全体の16.6%)発生し、前年(37件)と比較して同様であった。

イ 白石

- ・ 死亡事故は5件5名で、前年と比較して2件1名増加した。
- ・ 高齢ドライバーの交通事故は12件(全体の33.3%)発生し、前年(14件)と比較して2件減少した。

ウ 角田

- ・ 死亡事故は3件3名で、前年と比較して3件3名増加した。
- ・ 高齢ドライバーの交通事故は19件(全体の27.5%)発生し、前年(11件)と比較して8件増加した。

20 県の行政機関

(R7.1 現在)

機 関 名	住 所	ウェブページアドレス	電話番号 (0224)
		E メールアドレス	
大河原県税事務所	大河原合同庁舎 〒989-1243 大河原町字南 129-1 (代表) 0224-53-3111	https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ok-zei/oksin-z@pref.miyagi.lg.jp	53-3130
仙南保健福祉事務所		https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sn-hohuku/	53-3115
仙南保健所		snhwfz@pref.miyagi.lg.jp	
大河原地方振興事務所		https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/6.html oksgsin@pref.miyagi.lg.jp	53-3133
大河原農業改良普及センター (大河原地方振興事務所 農業振興部)		https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/oksgsin-n/index.html oknokai@pref.miyagi.lg.jp	53-3519
大河原家畜保健衛生所 (大河原地方振興事務所 畜産振興部)		https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ok-kaho/ okkaho@pref.miyagi.lg.jp	53-3538
大河原土木事務所		https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ok-doboku/ okdbk@pref.miyagi.lg.jp	53-3135
大河原教育事務所		https://www.pref.miyagi.jp/site/ogawara-kyoz/index.html okkyoz@pref.miyagi.lg.jp	53-3926
白石高等技術専門校	〒989-1102 白石市白川津田字新寺前 5-1	https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/srkogsn/index.html srkogsn-g@pref.miyagi.lg.jp	35-1511
仙南・仙塩広域水道事務所	〒989-0232 白石市福岡長袋字南部山 7-1	https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ss-kousui/ sssuid@pref.miyagi.lg.jp	25-8890
蔵王自然の家	〒989-0916 蔵王町遠刈田温泉字上ノ原 155-1	https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/zao-syounen/ zao-syusai@pref.miyagi.lg.jp	34-2101
大河原警察署	〒989-1267 大河原町字小島 21-8	https://www.police.pref.miyagi.jp/oogawara/index.html	53-2211
白石警察署	〒989-0217 白石市大平森合字清水田 4-1	https://www.police.pref.miyagi.jp/siroisi/index.html	25-2138
角田警察署	〒981-1505 角田市角田字扇町 5-7	https://www.police.pref.miyagi.jp/kakuda/index.html	63-2211

みやぎ蔵王 温泉郷

MIYAGI ZAO ONSENKYO

いっちゃんね!

みやぎ仙南

令和7年4月発行

仙南地域の概要

編集・発行

大河原地方行政連絡調整会議

事務局：大河原地方振興事務所

地方振興部 商工・振興第一班

電話：0224-53-3199